

令和元年度
(2019年度)

事業報告書ならびに収入支出決算書

社会福祉法人 枚方市社会福祉協議会

社会福祉法人 枚方市社会福祉協議会 事業報告

昨今、新聞やニュースでたびたび取り上げられる様に、地域では老老介護世帯や独居高齢者世帯、それらに関連する認知症や高齢者虐待など、高齢者の権利に係る問題や、高齢者と同居する無職の子がいる世帯が抱える様々な問題、いわゆる8050問題などが目立ってきています。実際、これらの課題に対して市内の地域包括支援センター、いきいきネット相談支援センターに寄せられる相談は、近年確実に増加しています。また、上記の理由以外にも地域社会から孤立する要因は多様であり、それらに起因する生活問題や近隣トラブル等、相談件数も増加しています。

さらには、2月以降世界を震撼させている新型コロナウイルスにより、高齢者・障害者のサービス利用に関する問題、失業や収入減少による多くの市民の生活困難等、これまで経験したことがないような対応を迫られています。

1、組織の基盤強化

○経営戦略プログラム（第3期）の推進

経営戦略プログラム（第3期）は、計画3年目の中間年度であることから、27の主な取り組みに対し配置しているチームリーダーと課題の整理を行い、必要に応じた修正を行いました。広報の強化を図るため、ホームページのリニューアルおよび広報誌「社協だより」のカラー化に向けた準備を行いました。

また、第5次地域福祉活動計画も最終年度を迎え、課題整理と評価・総括を行い、第6次地域福祉活動計画を策定しました。

2、地域福祉活動

○校区福祉委員会活動と看護学生との連携を強化

関西医科大学看護学部の地域福祉活動実習「いきいきわくわくプログラム」への協力を行い、100人の学生を実習生として受入れ、校区福祉委員会が実施する小地域ネットワーク活動等、さまざまな地域福祉活動の体験をしてもらうとともに、大学との連携強化の取り組みを行いました。

○CSW（コミュニティソーシャルワーカー）による多職種連携会議の実施

CSWは制度の狭間や複雑に絡み合った複数の問題を抱えた相談者に、ワンストップ・アウトリーチ対応を心がけ、本会内部での連携にとどまらず、関係機関団体等との連携をすすめ、解決に向けた取り組みを行いました。

また、関連する医療・福祉制度の相談を担当する窓口など、多職種の専門職の協力を得て、対応困難事例のグループワークによるケース検討を実施するなど、各専門職のスキルアップを図るとともに、担当者間の顔の見える関係の構築に努めました。

3、在宅福祉活動

○障害のある人の地域生活を支える取り組み

家族の高齢化等による家族介護力の低下や、一人暮らしを選択された利用者に対し、住み慣れた地域での生活を継続していけるよう、地域支援センターゆいや在宅福祉課にて相談を受け、利用者の意思を尊重し、関係機関による話し合いの場の設定やホームヘルパーの派遣をはじめとした細やかな支援の提供を行いました。

1. 法人運営事業

(1) 理事会開催状況

(単位：人)

月日	場 所	内 容	出席数
5/28	ラポールひらかた 研修室 1	<ul style="list-style-type: none"> ・平成30年度事業報告及び決算の承認について ・役員及び評議員の選任等に関する規程の一部改正について ・常勤役員の報酬等に関する規程の一部改正について ・役員候補者の評議員会提出について ・評議員選任・解任委員の選任について ・評議員候補者の提出について ・評議員選任・解任委員会の開催について ・令和元年度枚方市社会福祉協議会社会福祉事業区分及び公益事業区分収入支出補正予算（第1回）について ・基金・積立金の運用について ・評議員会の招集について ・組織会員の入会について ・社会福祉充実計画について（報告） ・目的別積立金について（報告） ・経営戦略プログラム（第3期）について（報告） ・第5次地域福祉活動計画について（報告） ・会長専決による規程の改正について（報告） 	理事 14 監事 1
6/20	ラポールひらかた 特別会議室	<ul style="list-style-type: none"> ・定款細則の一部改正について ・評議員選任・解任委員会運営規程の一部改正について 	理事 13 監事 1
6/20	ラポールひらかた 特別会議室	<ul style="list-style-type: none"> ・会長・副会長及び常務理事の選任について ・評議員選任・解任委員の選任について 	理事 14 監事 2
9/17	ラポールひらかた 研修室 2	<ul style="list-style-type: none"> ・会長・常務理事の職務執行状況について（報告） ・市民後見事業について ・非常勤役員等の報酬及び費用弁償費に関する規程の一部改正について ・公印管理規程の一部改正について ・給与に関する規則の一部改正について ・職員の給与改正について ・評議員候補者の推薦について ・評議員選任・解任委員会の開催について ・令和元年度枚方市社会福祉協議会社会福祉事業区分収入支出補正予算（第2回）について ・評議員会の招集について ・組織会員の入会について ・会長専決による規程の改正について（報告） ・基金・積立金の状況について（報告） ・第6次地域福祉活動計画について ・公募事業助成基金（市民ふくし活動チャレンジ基金）の募集について 	理事 12 監事 2

12/17	ラポールひらかた 研修室 2	<ul style="list-style-type: none"> ・共同募金配分金事業 令和 2 年度の配分計画（案）について ・給与に関する規則の一部改正について ・令和元年度枚方市社会福祉協議会社会福祉事業区分収入支出予算（第 3 回）及び公益事業区分収入支出補正予算（第 2 回）について ・役員候補者の評議員会提出について ・評議員会の招集について ・経営戦略プログラム(第 3 期) 中間報告について(報告) ・公募事業助成基金(市民ふくし活動チャレンジ基金) 助成について（報告） ・基金・積立金の状況について（報告） ・小地域ネットワーク活動の要望書について（報告） 	理事 1 2 監事 2
12/25	ラポールひらかた 特別会議室	<ul style="list-style-type: none"> ・副会長の選任について 	理事 1 1 監事 2
3/17	ラポールひらかた 特別会議室	<ul style="list-style-type: none"> ・会長・常務理事の職務執行状況について(報告) ・定款の一部改正について ・非常勤役員等の報酬及び費用弁償費に関する規程の一部改正について ・決裁規程の一部改正について ・文書取扱規程の一部改正について ・枚方市立くすの木園（生活介護）運営規程の廃止について ・常勤役員の報酬等に関する規程の一部改正について ・旅費規程の一部改正について ・役員及び評議員の選任等に関する規程の一部改正について ・事務局規程の一部改正について ・給与に関する規則の一部改正について ・評議員候補者の推薦について ・評議員選任・解任委員会の開催について ・令和元年度枚方市社会福祉協議会社会福祉事業区分収入支出補正予算（第 4 回）について ・令和 2 年度枚方市社会福祉協議会事業計画及び予算(案)について ・評議員会の決議の省略について ・短期予備監査について（報告） ・基金・積立金の状況について（報告） ・第 6 次地域福祉活動計画について（報告） 	理事 1 3 監事 2

(2) 部会開催状況

①法人経営部会・地域福祉活動部会合同部会

(単位：人)

月日	場 所	内 容	出席数
9/10	ラポールひらかた 研修室 4	<ul style="list-style-type: none"> ・市民後見事業について 	法人経営 部会 6 地域福祉 活動部会 4

12/2	ラポールひらかた 特別会議室	・共同募金配分金事業 令和2年度の配分計画（案）について	法人経営 部会 4 地域福祉 活動部会 3
------	-------------------	------------------------------	--------------------------------------

(3) 評議員会開催状況

(単位：人)

月日	場 所	内 容	出席数
6/20	ラポールひらかた 研修室1	<ul style="list-style-type: none"> ・平成30年度枚方市社会福祉協議会事業報告及び決算について ・令和元年度枚方市社会福祉協議会社会福祉事業区分及び公益事業区分収入支出補正予算（第1回）について ・役員を選任について ・各種規則・規程の改正について（報告） ・経営戦略プログラム（第3期）について（報告） ・第5次地域福祉活動計画について（報告） 	評議員 30 理事 13 監事 1
9/25	ラポールひらかた 研修室1	<ul style="list-style-type: none"> ・令和元年度枚方市社会福祉協議会社会福祉事業区分収入支出補正予算（第2回）について ・非常勤役員等の報酬及び費用弁償費に関する規程の一部改正について ・各種規則・規程の改正について（報告） ・第6次地域福祉活動計画について（報告） 	評議員 25 理事 9 監事 2
12/25	ラポールひらかた 大研修室	<ul style="list-style-type: none"> ・令和元年度枚方市社会福祉協議会社会福祉事業区分収入支出補正予算（第3回）及び公益事業区分収入支出補正予算（第2回）について ・役員を選任について ・各種規則・規程の改正について（報告） 	評議員 28 理事 10 監事 2
3/31	※コロナウイルス 感染症拡大防止 のため決議の省 略	<ul style="list-style-type: none"> ・定款の一部改正について ・非常勤役員等の報酬及び費用弁償費に関する規程の一部改正について ・常勤役員等の報酬等に関する規程の一部改正 ・令和元年度枚方市社会福祉協議会社会福祉事業区分収入支出補正予算（第4回）について ・令和2年度枚方市社会福祉協議会事業計画及び予算（案）について ・各種規則・規程の改正について（報告） 	

(4) 枚方市社会福祉協議会経営戦略プログラム（第3期）（H29年度～H33年度）

計画3年目であり、中間年度であることから、27の主な取り組みに対し、設置されたチームリーダーと課題の整理を行い、修正した。

本会の広報不足に対し、ホームページのリニューアルおよび広報誌「社協だより」のカラー化を行った。また、地域福祉活動計画の策定とともに、地域課題を抽出し、担い手作りに取り組んだ。

(5) 第5次地域福祉活動計画（H27年度～H31年度）

第5次地域福祉活動計画の最終年として評価、課題の整理を行った。また、第6次地域福祉活動計画の策定年度でもあり、市民や関係機関の代表などで構成する策定委員会を5回（7/10・9/18・

11/13・1/17・3/11)開催し、有識者と社協職員で構成する作業委員会を5回(7/24・8/23・10/16・12/18・2/17)開催。地域福祉に関するアンケートやインタビューなど市民の声に基づき議論を重ね計画を策定した。

(6) 公募事業助成基金(市民ふくし活動チャレンジ基金) 助成事業

市民が自らの力で問題を解決していくことを支援するため、令和元年度公募事業助成基金「市民ふくし活動チャレンジ基金」の助成団体を募集。スタートアップ助成の申請が4件、ステップアップ助成の申請が1件あった。

選考委員会での書類審査およびプレゼンテーションを実施した結果、3件のスタートアップ助成団体、1件のステップアップ助成団体を決定した。

(単位：円)

助成決定団体	内 容	金 額
高次脳機能障がい 当事者家族会あまのがわ (スタートアップ助成)	ラポールひらかたを拠点に高次脳機能障がいのある人とその家族などが情報交換や日頃の悩みなどを話せる場としてのサロンを開催する。また、高次脳機能障がいについて、正しく知ってもらうための講演会や、当事者や家族による講演会のメニューを作り、市民に広く周知できるよう計画する。	500,000 (1年間)
マタニティチャームズ (スタートアップ助成)	市内を拠点に妊娠中の親や家族、産後の子育て世代を対象に、妊娠中の不安や悩みの共有や傾聴を行い、子育ての先輩より地域情報を得る場や助産師、保健師から学びを得られる居場所として、「マタニティカフェ」を開催する。また、校区福祉委員会が運営する子育てサロンをはじめとするさまざまな団体の企画に、妊娠中の親が参加しやすいような出張講座ボランティアも展開する予定。	500,000 (1年間)
くつろぎ ミモザ (スタートアップ助成)	コーラスや野菜作り、料理教室など中心に開催していたが、拠点となる場所を広げ、新たな活動に保存食づくりや繕い物などを皆で協力をし、赤ちゃんから高齢者まで世代を超えて、より多くの人が集える居場所をつくる。	500,000 (1年間)
百歳市民大学 (ステップアップ助成)	「歴史と趣味の会」から、「百歳市民大学」に名称変更するとともに歴史学部、文化教養学部、健康福祉学科、趣味の会と分け、それぞれ参加しやすい体制へと変える予定とし、瓦版にそれぞれの予定を掲載し、会員に呼びかけ、人とのつながりを持たせ、社会的孤立を防ぐことを目的とした活動を目指す。	300,000 (3年間)

(7) 広報活動

①社協だよりの発行

(単位：部)

号	発行日	配布部数	号	発行日	配布部数
144	6/1	186, 851	145	9/1	186, 927
146	12/1	187, 080	147	3/1	187, 112

※年4回発行、「広報ひらかた」と同時に、市内全戸配布

(8) 第9回 ひらかた社協ふくしフェスティバル

「第9回 ひらかた社協ふくしフェスティバル」を開催。本会が実施する各種事業の紹介や本会と共に地域で活動するボランティア・福祉団体・施設・関係団体の活動や発表を行うなど、広く市民に広報するための各種催しを実施した。

(日 時) 令和元年11月16日(土) 午前10時～午後3時30分

(場 所) ラポールひらかた

(主 催) 枚方市社会福祉協議会 (後 援) 枚方市

(参加者) 約800人

(内 容) *バリアフリー映画大会「くちびるに歌を」上映

*防災クエスト、コミュニケーション麻雀など社協事業体験、啓発

*ひらっぴー家族募集 発表会

*模擬店およびパフォーマンス

*ボランティアグループ、各種団体の活動紹介 等

(9) 第40回枚方ふれあいフェスティバル

障害のある人・ない人の交流の場として、枚方ふれあいフェスティバル実行委員会との共催で開催した。新ロゴマークも発表された。

(日 時) 令和元年6月2日(日) 午前10時～午後3時

(場 所) ニッパーク岡東中央一帯・市民会館

(参加者) 約3,000人

(主 催) 枚方ふれあいフェスティバル実行委員会、枚方市社会福祉協議会

(後 援) 枚方市、枚方市教育委員会、北大阪商工会議所、枚方フェスティバル協議会

(内 容) *仮装車いすパレード・枚方なぎさ高校書道パフォーマンス

*特設ステージ(ダンス、ライブ、コーラス、和太鼓、手話コーラス、その他)

*人形劇、ふれあいクッキー教室(市民会館)

*野外テント等での催し、各団体の活動紹介、相談コーナー、模擬店、その他

*企画コーナー、絵画展、福祉車両展示、紙すき体験 他

(10) 第31回枚方市健康・医療・福祉フェスティバル

健康・福祉推進都市宣言の趣旨を踏まえ、『令和から みんなでつながろう 健康志向』をテーマに、市民の健康・医療と福祉に対する意識の高揚を図り、自ら健康づくりを実践する機運を高めることを目的に、「枚方市健康・医療・福祉フェスティバル」を開催。

本会も主催者として参画した。

(日 時) 令和元年10月27日(日) 午前10時～午後3時30分

(場 所) ラポールひらかた

(主 催) 枚方市健康・医療・福祉フェスティバル実行委員会

(枚方市医師会、枚方市歯科医師会、枚方市薬剤師会、枚方市、枚方市社会福祉協議会)

(後 援) 枚方市教育委員会

(参加者) 延べ 8,053人

(内 容) 体脂肪測定、眼圧測定、視力測定等を実施。また、メディカルプロレスによるAEDの実演会をメセナ枚方会館にて実施。

※メディカルプロレス参加者 260人

(11) 善意銀行事業

①善意銀行金銭口座収支計算書

(単位：円)

収 入		支 出		
前年度繰越金	4, 8 6 8, 9 6 1	指 定 預 託	福 祉 施 設 団 体 等	2 4, 0 0 0
一 般 預 託	0			
指 定 預 託	2 4, 0 0 0			
預 金 利 息	0			
計	4, 8 9 2, 9 6 1	計		2 4, 0 0 0

収入・支出残金 4, 8 6 8, 9 6 1円は、次年度へ繰り越し。

(12) 枚方市民生委員児童委員協議会の運営支援

民生委員・児童委員は住民の身近な相談相手であり、また支援を必要とする人を専門機関へつなぐパイプ役ともなっている。民生委員・児童委員が地域で円滑に活動が行えるよう民児協の事務局運営を支援した。

本年度は一斉改選により新しい委員が129人委嘱されたため新任委員を含め改めて民生委員・児童委員活動について理解を深める支援に努めた。

実 施 日	事 業 内 容
4月 1日 2日 9日 11日 第4週	民児協ひらかた第139号発行 子育てマップ2019発行 枚方市民生委員・児童委員委嘱状交付式 新任民生委員児童委員研修会（枚方市） 子育てサロン「ゆりかご」（開成・山之上） 役員会・校区委員長会 地区委員会（14地区）
5月 1日 9日 14日 16日 20日 23日 第4週	子育てマップエリア別情報紙発行 会計監査 認知症見守り声かけ訓練を市内45校区で実施 「民生委員・児童委員の日」啓発活動 子育てサロン「ゆりかご」（招提・殿二・平野） 役員会・校区委員長会・総会（決算・事業報告） 第71回大阪府民生委員児童委員大会〔大阪国際交流センター〕 枚方市民生委員児童委員大会・研修〔大阪歯科大学樟葉学舎 講堂〕 研修テーマ： 「枚方のまちづくりについて」 講師：枚方市長 伏見 隆 氏 地区委員会（14地区）
6月 7日 11日 12日～13日 第4週	生活福祉部会主催 全体研修 研修テーマ：「薬物依存からの回復～支援の現場から～」 講師：特定非営利活動法人京都ダルク 出原和宏 氏 子育てサロン「ゆりかご」（津田・津田南・氷室） 地区リーダー管外研修（長野県上伊那郡宮田村市） 研修先：「宅養老所 わが家」 地区委員会（14地区）

7月 5日	児童福祉部会主催 全体研修 研修テーマ：「地域における児童虐待について」 講師：一般財団法人虐待防止機構オレンジCAPO 島田 妙子 氏
9日 11日 第4週	子育てサロン「ゆりかご」（春日・東香里・香陽） 役員会・校区委員長会 地区委員会（14地区）
8月 1日	民児協ひらかた第140号発行
9月10日	高齢者福祉部会主催 全体研修 研修テーマ：「高齢者の眼の病気と在宅医療について」 講師：田辺眼科 田辺 稔邦 氏
12日 22日 第4週	子育てサロンゆりかご（樟葉・樟葉北） 役員会・校区委員長会 児童映画大会「ボスベイビー」〔メセナひらかた〕 地区委員会（14地区）
10月 1日	子育てマップエリア別情報紙発行 ひとり暮らし老人会連絡会との交流会（高齢者福祉部会）
3日	障がい者福祉部会主催 全体研修 研修テーマ：「ひきこもり状態にある若者への支援について」 講師：枚方市子ども総合相談センター、自立相談支援センター 保健所保健予防課、いきいきネット相談支援センター
8日 11～12日 10日 第4週	子育てサロンゆりかご（樟葉南・樟葉西・船橋） 全国民生委員児童委員大会〔福島県〕（台風19号の影響により中止） 役員会・校区委員長会 地区委員会（14地区）
11月11日 12日 14日 26日 第4週	「児童虐待防止啓発活動」（ひらかた社協ふくしフェスティバル） 子育てサロンゆりかご（蹉跎・蹉跎東・蹉跎西） 役員会・校区委員長会 大阪府社会福祉大会〔大阪国際交流センター〕 地区委員会（14地区）
12月1日 3日 4日 12日 第4週	民児協ひらかた第141号発行（広報部会） 枚方市民生委員・児童委員委嘱状交付式 新任民生委員児童委員研修会（枚方市） 「障害者週間啓発活動」（福祉団体連絡会主催行事に協力） 役員会・校区委員長会 地区委員会（14地区）
1月10日 22日	地区リーダー新年懇親会 大阪府民児協連河北ブロック連絡会総会
2月 8日 13日 18日 第4週	地区委員長研修〔堺市立健康福祉プラザ〕 役員会・校区委員長会・部会予算ヒアリング 子育てサロンゆりかご（菅原・菅原東・長尾） 地区委員会（14地区）

3月10日	子育てサロンゆりかご（山田・山田東・交北） ※コロナウイルスの影響により中止
12日	役員会・校区委員長会・総会リハーサル ※コロナウイルスの影響により中止
27日	総会（予算・事業計画）・研修会〔大阪歯科大学 楠葉学舎 講堂〕 研修テーマ：「認知症サポーター養成講座」 講師：社会福祉協議会職員 ※コロナウイルスの影響により中止

（13） 枚方市赤十字奉仕団の運営支援

人間の命と健康、尊厳を守る人道の実現をめざす赤十字運動の推進を図るため、枚方市赤十字奉仕団の運営支援を行った。赤十字運動をはじめ、健康生活支援員養成講習の開催や地域における防災訓練等への日赤大阪府支部の職員の派遣調整や炊き出し用の釜の貸し出しなど、広く市民に赤十字活動を啓発することに努めた。

① 奉仕団活動状況

・役員会 5/21、8/1、11/26、2/26

(単位：人)

月 日	場 所	内 容	出席数
4/1 ～ 3/31	市内全域	会員制度を基本とする赤十字の精神の周知を図るため 活動資金募集（募金）を実施 枚方市地区分 11,666,625円 府支部直送分 2,928,680円 利 息 4円 合 計 14,595,309円	377 分団
5/29	ラポールひらかた 研修室1	連合分団長会議 ・令和元年度連合分団長の紹介 ・平成30年度赤十字活動資金募集実績報告 ・平成30年度事業報告及び決算報告 ・平成30年度監査報告 ・役員改選 ・全体研修開催について ・健康生活支援講習支援員養成講習会について ・その他	36
6/25	ラポールひらかた大 研修室	全体研修（連合分団長・婦人部会・家庭看護部会） 内容：「巨大地震への備え」 講師：日赤大阪府支部青少年・ボランティア課 課長 森 正尚 氏	62
9/17 ～ 10/15	ラポールひらかた 研修室1	一般市民を対象に日常生活における介護の方法や家庭内における看護について赤十字健康生活支援講習支援員養成講習会を実施。	延べ 36

10/23	ラポールひらかた 研修室 1	連合分団長会議 ・令和元年度赤十字活動資金の中間報告について ・地域奉仕団活動助成金について ・令和元年度連合分団長管外研修について ・枚方市赤十字奉仕団大会について ・赤十字ボランティア保険について ・その他	28
10/29	京阪枚方市駅周辺	令和元年台風第19号災害義援金 街頭募金 連合分団長役員並びに枚方市社会福祉協議会職員合 同で令和元年台風第19号災害に対する街頭募金活動 を実施。 実績額 41,144円	奉仕団 5 社協 4
11/13	津波・高潮 ステーション (大阪市西区)	管外研修 赤十字の精神に基づく活動を展開するために、今回 は、津波や高潮について正しい知識を学び防災意識を高 めることを目的とした。	20
12/11	ラポールひらかた 大研修室	枚方市赤十字奉仕団大会 ■第1部 社長感謝状、金・銀有功章などを、日赤枚方市地区長 から表彰状が授与された。 ■第2部 内容：「避難所での生活支援」 講師：日本赤十字社大阪府支部福祉・安全課 指導員 吉田 篤美 氏	65
3/11	ラポールひらかた 研修室 1	連合分団長会議 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止	中止

② 部会活動状況（役員会は除く）

ア) 婦人部会

(単位：人)

月 日	場 所	内 容	出席数
5/17	ラポールひらかた 研修室 3	婦人部会会議 ・令和元年度婦人部紹介 ・平成30年度事業報告・決算について ・役員改選 ・令和元年度事業計画・予算について ・婦人部会名簿の提出について ・令和元年度管内研修及び管外研修について ・枚方市地域防災推進員育成研修会での炊き出しについ て ・夏期献血キャンペーンについて ・その他	18

7/9	ラポールひらかた 研修室 1	管内研修会 内容：「くすりの正しい使い方」 講師：サンプラザ調剤薬局 宮川純一 氏 梅垣 明 氏 枚方市保健所保健企画課 中川裕美 氏 品川恭平 氏	4 4
8/7	枚方市駅前 献血ルーム付近	献血事業 夏期献血街頭キャンペーン (結果) 200ml 0人・400ml 16人 成分献血 36人 合計 52人	1 2
9/25	ラポールひらかた 研修室 2	婦人部会会議 ・婦人部会管内研修報告 ・夏期献血街頭キャンペーン報告 ・枚方市地域防災推進員育成研修会での炊き出しについて ・枚方市赤十字奉仕団大会について ・令和元年度婦人部会管外研修について ・赤十字ボランティア保険について ・その他	1 7
11/2 11/23	枚方市民会館 調理室	枚方市地域防災推進員研修会にあわせて、災害時の炊き出し訓練を実施。	延べ 4 5
2/14	北淡震災記念公園 (兵庫県淡路市)	管外研修 赤十字の精神である「人道」に基づく活動をするためには、各種災害発生時の状況に応じ、敏速に支援活動を実践することが重要である。今回は、地震について正しい知識を学び防災意識を高めるとともに、発生時の支援方法を学ぶことを目的とした。	3 0
2/26	枚方市駅前 献血ルーム付近	献血事業 冬期献血街頭キャンペーン ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止	中止
3/16	ラポールひらかた 研修室 3	婦人部会会議 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止	中止

イ) 家庭看護部会

*参加協力事業 (毎月実施の役員会・勉強会・定例会は除く)

(単位：人)

月 日	場 所	内 容	出席数
6/4	京阪枚方市駅周辺	令和元年度赤十字運動に伴う、活動資金募集の街頭募金及び啓発活動 実績額 15,000円	2 1

6/25	ラポールひらかた大 研修室	全体研修（連合分団長・婦人部会・家庭看護部会） 内容：「巨大地震への備え」 講師：日赤大阪府支部青少年・ボランティア課 課長 森 正尚 氏	1 2
6/30	春日校区	地域防災訓練のアシスタント ・避難所で役立つ知識と技術 ・車いす操作	1 0
9/17 ～ 10/15	ラポールひらかた 研修室 1	一般市民を対象に日常生活における介護の方法や家庭内における看護について赤十字健康生活支援講習支援員養成講習会を実施。講師及び参加者の支援を実施。	延べ 2 1
11/16	ラポールひらかた ミーティングルーム 3	第 9 回ひらかた社協ふくしフェスティバル ・災害時、身近なもので応急処置 来場者 2 7 5 人	2 2
1/21	ラポールひらかた 研修室 1	勉強会（話し合い） ・今期の活動について（振り返り） ・次年度の活動内容について ・管外研修について	2 2
2/4	北淡震災記念公園 （兵庫県淡路市）	管外研修 赤十字の精神である「人道」に基づく活動をするためには、各種災害発生時の状況に応じ、敏速に支援活動を実践することが重要である。今回は、地震について正しい知識を学び防災意識を高めるとともに、発生時の支援方法を学ぶことを目的とした。	2 2
2/29	ラポールひらかた ミーティングルーム 1	第 4 回よどがわ防災まつり ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止	中止

（14）枚方・交野地区保護司会の運営支援

保護司の職務を支援する組織として枚方・交野保護区(枚方市・交野市)の範囲で活動を行う枚方・交野地区保護司会の事務局として、定期研修（年4回）・理事会・定例会等の定期事業の他に、更生保護関係組織（更生保護女性会・BBS会・協力雇用主会など）との連携支援、7月を強化月間とする「第69回社会を明るくする運動」の実施委員会の運営、準備・開催まで、全面的な運営支援を行った。

また、地域更生保護活動の拠点でもある「枚方・交野地区更生保護サポートセンター」を運営し、保護司の処遇活動の支援のほか、地域の教育・防犯・社会福祉関係機関や団体との連携、犯罪・非行の予防活動、更生保護関係の情報提供、住民からの各種相談に応えた。

保護司数は、106人(令和2年3月31日現在)

① 定期事業（総会・定例会・研修事業など）

月日	場 所	内 容
4/17	ラポールひらかた	理事会 *定例会提出案件について
4/24	ラポールひらかた	定例会・各部会 *第69回社会を明るくする運動について *各部の活動について

5/8	ラポールひらかた	監査 *平成30年度 事業報告・決算
5/10	ラポールひらかた	理事会 *決算総会に向けて *定例会提出案件について
5/17	ラポールひらかた	決算総会・定例会 *平成30年度事業報告・決算 *管外研修について など
6/3~4	福井刑務所 瀬戸少年院	管外研修 (福井県・岐阜県)
6/18	交野市立保健福祉 総合センター	理事会 *定例会提出案件・定期研修について
6/18	交野市立保健福祉 総合センター	第1期定期研修『専門的処遇プログラムについて』 定例会 *名誉会員・新任保護司紹介 *再任保護司・企画調整保護司委嘱状伝達 *社会を明るくする運動について など
7/18	ラポールひらかた	理事会 *定例会提出案件について
7/18	ラポールひらかた	定例会・部会 *各部の報告について *各部の活動について
8/22	交野市立保健福祉 総合センター	理事会 *合同研修会の運営・定例会案件について
8/22	交野市立保健福祉 総合センター	保護司会・更生保護女性会・BBS会・協力雇用主会合同研修会 *合同研修会『就労支援について』 定例会 *各部の報告について
9/19	交野市立保健福祉 総合センター	理事会 *定例会提出案件について
9/19	交野市立保健福祉 総合センター	定例会 *企画調整保護司委嘱状伝達 *各部の報告について など
10/17	交野市立保健福祉 総合センター	理事会 *定例会提出案件・定期研修について
10/17	交野市立保健福祉 総合センター	第2期定期研修『良好・不良措置について』 定例会 *名誉会員・新任保護司紹介 *再任保護司委嘱状伝達 *各部の報告について
11/4	ラポールひらかた	枚方・交野地区保護司会設立70周年記念 映画会『君の笑顔に会いたくて』上映
11/4	ひらかた仙亭	枚方・交野地区保護司会設立70周年記念 祝賀会開催
11/6	大阪 NHK ホール	大阪更生保護大会
11/19	交野市立保健福祉 総合センター	理事会 *各部の活動について
12/9	サポートセンター	新任保護司懇談会(平成31年9月25日委嘱者)
12/19	ラポールひらかた	理事会 *定例会提出案件・定期研修について
12/19	ラポールひらかた	第3期定期研修『複数担当制について』 定例会 *管内研修報告、 *枚方・交野地区保護司会設立70周年記念事業について
1/20	ラポールひらかた	理事会 *予算ヒアリング
2/1	ラポールひらかた	新任保護司研修会(SST研修)5年未満の保護司対象
2/20	交野市立保健福祉 総合センター	理事会 *定例会提出案件・定期研修について
2/20	交野市立保健福祉 総合センター	第4期定期研修『再犯防止に心理学の知見を生かす』 講師：同志社大学心理学部順教授 毛利 真弓 氏 定例会 *退任保護司・新任保護司紹介 *再任保護司・企画調整保護司委嘱状伝達 *各部からの報告について

3/9	サポートセンター	新任保護司研修（令和2年1月25日委嘱者） 『地区保護司会活動について』
3/19	ラポールひらかた	理事会 *令和2年度事業計画・予算(案)について
3/19	ラポールひらかた	※新型コロナウイルス感染症対策のため中止 (予定)予算総会・定例会*令和2年度事業計画・予算(案)について

① 理事会（11回）4/17、5/10、6/18、7/18、8/22、9/19、10/17、11/19、12/19、2/20、3/19

② 役員調整会議の開催（4回）4/24、7/9、1/16、3/15

③ 候補者検討協議会の開催（11回）[北部]4/26、8/28、11/27 [中部]4/10、8/28、11/27
[南部]4/26、11/27 [東部]4/10、11/27 [交野]4/25

④ 更生保護啓発活動

月 日	場 所	内 容
5/8	ラポールひらかた	枚方・交野地区社会を明るくする運動実施委員会 第69回社会を明るくする運動について
7/2	交野市立保健福祉 総合センター	第69回社会を明るくする運動 *アトラクション 関西外国語大学吹奏楽部によるオープニング演奏 *式典 *来賓挨拶 *テント贈呈式(犯罪や非行のない明るい社会を目指した地域の 諸事業に利用してもらうため。) *講演会 演題「立ち直り・・・見守る、支える地域のチカラ」 講師 大阪府就労支援事業者機構 事務局長 松田 慎一 氏 参加者数：277名 啓発物品配布 *街頭キャンペーン (啓発用メモ帳配布/13,000個/317人)
7月～9月		第69回社会を明るくする運動作文コンテスト (小中学生対象)応募 (応募数：263点) 両市中学3年生に、社明運動ロゴ入りクリアファイル配布 (4,159枚)

⑤ 関係団体との連携・懇談など

・関係団体（10回）4/25、4/26、5/19、6/18、6/21、6/26、10/14、10/25、11/22、11/29

・学校との連携事業(14回)

枚方第四中(7/3)、枚方第三中(7/8)、楠葉西中(7/9)、交野第四中(7/11)、桜丘中(7/11)
招提北中(7/11)、長尾西中(7/12)、津田中(7/12)、蹉跎中(7/16)、山田中(7/30)
交野第三中(8/29)、招提中(9/10)、中宮中(11/18)、枚方第二中(12/7)、

・校区懇談会（2回）※中学校区毎に開催
津田中(4/19)、蹉跎中(2/19)

⑥ 薬物乱用防止教室

氷室小学校(7/4) 6年生2クラス対象
招提小学校(12/16) 6年生2クラス対象

津田南小学校(12/20) 6年生4クラス対象
 関西創価小学校(1/23) 6年生2クラス対象
 伊加賀小学校(2/5) 6年生3クラス対象
 菅原小学校(2/13) 6年生3クラス対象

⑦ 広報活動

- ・機関紙「みのり」の発行 第86号(7/1)、第87号(1/1) (発行部数：各3,000部)
- ・ホームページの公開
- ・市広報等への掲載 広報ひらかた6月号 広報かたの6月号・7月号
- ・その他 啓発チラシの作成・配布：実施事業(7月2日：式典・講演)のチラシを作成し、市や社協等の窓口で配布した他、交野市区長会の協力を得て地域住民へ回覧した。

⑧ 更生保護サポートセンターの運営

- ・名称 「枚方・交野地区更生保護サポートセンター(ひらかた・かたの)」
- ・開館日時 サポートセンター(ひらかた) 火・水・木・土・日曜日の午前10時～午後4時
 サポートセンター(かたの) 月・火・木・金・土曜日の午前10時～午後4時
 (年末年始及び国民の祝日、その他会長が指定する日を除く)
- ・所在地 サポートセンター(ひらかた) サンプラザ1号館201号室
 サポートセンター(かたの) 交野市役所別館2階
- ・開館状況：開館日数 328日 企画調整保護司の従事者数 延べ922人
対応件数 232件、来所者数 289人
- ・企画調整保護司会議(14回)
ひらかた(4/27、5/24、6/28、8/30、10/25、12/23、2/28、3/19)
かたの(5/29、7/31、9/25、11/21、1/29、3/25)

(14) 枚方市社会福祉施設地域貢献連絡会の運営支援

市内の社会福祉法人が、連携・協力し、今日的な福祉課題の解決に向けた取り組みを行うことを目的に、「枚方市社会福祉施設地域貢献連絡会」が平成27年3月に結成。

本年度は、従来の啓発活動に加え、例年より取り組んでいる社会福祉協議会のコミュニティソーシャルワーカー等と連携した出張相談会(2回延べ6日間)を、新たに開催場所を増やして実施。また、会員施設相互の情報共有のツールとして会員用のホームページを開設するなど、分野を超えた横断的な情報交換等を行いながら、人権擁護・地域貢献活動に取り組んだ。

加入法人：58法人(令和元年3月31日現在)

①総会の開催状況

月日	場 所	内 容	出席数
5/31	ラポールひらかた 大研修室	【総会】 ・第1号議案 平成30年度 事業報告について ・第2号議案 平成30年度 決算について ・第3号議案 会則の改正について ・第4号議案 令和元年度 事業計画(案)について ・第5号議案 令和元年度 予算(案)について ・第6号議案 役員の変更について ----- 【会員交流会】 総会終了後、会員相互の情報交換・懇談を行った	27法人 /32人

②役員会の開催状況

(単位：人)

月日	場 所	内 容	出席数
5/14	ラポールひらかた 特別会議室 2	<ul style="list-style-type: none"> ・役員の改選について ・会則の改正について ・平成30年度事業報告及び決算報告について ・令和元年度事業計画（案）及び予算（案）について ・2019年度 大阪しあわせネットワーク・地域貢献委員会連携推進助成事業について ・総会の開催について 	9
5/31	ラポールひらかた 特別会議室 2	<ul style="list-style-type: none"> ・総会について ・交流会について ・今後の予定について 	7
6/26	ラポールひらかた 特別会議室 1	<ul style="list-style-type: none"> ・総会について（報告） ・福祉なんでも出張相談会について ・第1回研修会（アウトリーチ型研修）について ・大阪しあわせネットワーク・地域貢献委員会連携推進助成事業について ・令和元年度年会費について 	8
8/28	ラポールひらかた 研修室 3	<ul style="list-style-type: none"> ・福祉なんでも出張相談会について（報告） ・第1回研修会（アウトリーチ型研修）について（報告） ・大阪しあわせネットワーク・地域貢献委員会連携推進助成事業について ・今後の事業について 	8
9/30	ラポールひらかた 集会室	<ul style="list-style-type: none"> ・第1回研修会（アウトリーチ型研修）について ・年会費の納入状況について ・今後の予定について 	7
12/12	日本料理 大屋	<ul style="list-style-type: none"> ・第1回研修会（アウトリーチ型研修）について（報告） ・第2回研修会（一般職員向け研修）について（報告） ・アル・プラザ枚方店 福祉なんでも出張相談会について ・「大阪しあわせネットワーク・地域貢献委員会連携推進助成事業」について 	8
2/10	メセナひらかた 第4集会室	<ul style="list-style-type: none"> ・第2回研修会（人権研修）について（報告） ・福祉なんでも出張相談会について ・「大阪しあわせネットワーク・地域貢献委員会連携推進助成事業」について ・総会に向けて 	8

③研修会等の開催

(単位：人)

月日	場 所	内 容	出席数
9/30	ラポールひらかた 大研修室	<p>【研修会】</p> <p>講演「熊本地震を教訓とした自然災害の備えについて ～問われる地域力と対応力～」</p> <p>講師：社会福祉法人菊豊会 菊池さくら保育園園長 熊本県保育協議会 会長 本藤 潔 氏</p> <p>→災害発生時の社会福祉施設の役割や、施設同士の連携、施設ができることについて考える機会とした。</p>	53

1/30	枚方市民会館 第1・2会議室	【研修会】 講演「施設内虐待の防止」 講師：花園大学 社会福祉学部 教授 京都社会福祉士会 会長 福富 昌城 氏 →虐待の防止に関する正しい知識や、虐待が発生した際の適切な対応について学ぶと同時に、人権擁護について理解と認識を深め、それぞれの施設ができることについて考える機会とした。	52
------	-------------------	---	----

⑤啓発活動の開催

昨年度に引き続き、市内の商業施設等で、啓発活動と共に出張相談会を開催。各施設の取り組みを市民に向けて紹介すると共に、社会福祉施設の相談員と社会福祉協議会のコミュニティソーシャルワーカー等が連携し、市民からの福祉相談に応じた。尚、今年度からは新たに開催場所を増やし、より広く市民へ情報を伝える機会とした。また、法人・分野を超えた施設や社会福祉協議会等が協働して取り組んだことで、それぞれが交流でき、今後の連携のきっかけとした。

※「よどがわ防災まつり」において、昨年度に引き続き啓発活動と、新たに「福祉なんでも出張相談会」を実施予定であったが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止。

(単位：人)

月日	場 所	内 容	出席数
7/3 ～ 7/5	イズミヤ枚方店	「福祉なんでも出張相談会」の開催 【啓発活動】 ・会員施設啓発コーナーの設置(各種資料の配付) ・啓発チラシとマスクの配布 【福祉なんでも出張相談会】 ・フードコート横空き店舗スペースに、臨時の相談ブース(2カ所)を開設。来店者の相談に対応をした (相談件数 31件/29人) ・相談員：会員施設、社協CSW、人権協会CSW、大阪府社協社会貢献支援員 ※7/6は実施予定であったが、荒天のため中止した。	16
11/16	ラポールひらかた	「ひらかた社協ふくしフェスティバル」への出展 【啓発活動】 ・啓発チラシとマスクの配布 ・連絡会及び高齢・障害・児童分野の活動紹介を行う啓発パネルの展示 【福祉なんでも出張相談会】 ・館内の一室で市民向けの相談会を初開催した。(相談件数：3件) ・相談員：会員施設と社協CSW ・会員施設啓発コーナーの設置(各種資料の配付)	8
2/18 ～ 2/20	アル・プラザ枚方店	「福祉なんでも出張相談会」の開催 【啓発活動】 ・会員施設啓発コーナーの設置(各種資料の配付) ・啓発チラシとマスク等の配布 【福祉なんでも出張相談会】 ・アル・プラザ枚方店内の催事場に、臨時の相談ブース(2カ所)を開設。来店者の相談に対応をした (相談件数 53件/53人) ・相談員：会員施設、社協CSW、人権協会CSW、大阪府社協社会貢献推進室	32

⑤広報、啓発資材の製作

- ・市民向け啓発資材の作成（クリアファイル：5, 000枚）
→11/16 社協フェスティバル、2/18～20 福祉なんでも出張相談会などで配布

⑥その他の取り組み

- ・会員用ホームページの開設
→各施設が行っている取り組みや、災害発生時に提供可能な支援や物資に関する情報を、平時を含め施設間で共有することを目的に、地域貢献連絡会の会員施設が利用できるホームページを開設

2. 住民会費等事業

本会の自主性を高め、行政の福祉施策とは違った住民主体の地域福祉活動を進めるために、校区福祉委員会を窓口として、校区コミュニティ協議会や自治会等の協力により、住民会員の募集を行った。集まった会費は、校区福祉委員会への活動助成をはじめ、ボランティア活動支援や社協だよりの発行など、誰もが住みよいまちづくりの推進を図るために活用した。

(1) 組織会員の状況

本会が地域福祉推進の中核として機能できる組織づくりを目的とした組織会員は、本会の基本的な構成員で、事業運営に参画する団体・機関であり、積極的な加入促進を行うとともに、組織会員を対象とした研修会を年1回行った。

◎組織会員数 169団体（令和2年3月31日現在）

①組織会員研修

「 魅力的な写真で広報力をアップしよう！！ 」

機関紙やチラシ、ホームページ、SNS など、さまざまなかたちで人に伝えることができる時代になり、広報・チラシなどの作成をするうえで、最もアピールポイントの高い写真の撮り方をテーマに開催し、デジカメとスマホの撮影方法の違いや被写体別の撮影ポイントなどをプロのカメラマンから、学んだ。

(日 時) 令和2年 1月29日(水) 午後2時～4時30分
(場 所) ラポールひらかた 4階 大研修室
(講 師) STUDIO Paddle 伏屋 俊邦 氏
(参加者) 43人

(2) 社協会員募集状況

7月を会員募集推進月間として、会員を募集

会員種別	会員数	詳	細
住民会費	18,673人	23,052口	11,526,000円
特別住民会員	2人	2口	40,000円
法人賛助会員	115件	127口	1,270,000円
福祉協力金			5,476,045円
		総 計	18,312,045円

(会費の使い道)

校区福祉委員会活動助成（４５校区）	9,080,302円
校区福祉委員会協議会運営費	424,080円
ひらかた社協だより印刷配布費	7,685,231円
社協紹介リーフレット作成費	143,208円
ホームページ運営費	75,168円
ボランティア活動推進	674,832円
住民会員募集事務経費	1,018,540円
合 計	19,101,361円

※不足分 789,316円については、繰越金を充当

3. 助成事業

(1) 枚方市福祉団体連絡会 事業報告

① 全体会 9回 総会1回 計10回

全体会

(単位：人)

月 日	場 所	内 容	出席数
4/18	第1回 ラポールひらかた 特別会議室1	<ul style="list-style-type: none"> 平成30年度 事業報告・決算報告について 平成31年度事業計画(案)・予算(案)について 役員改選について 平成31年度総会について 第1回 交流会について その他 平成31年度補助金の説明(総務課より) 	11
5/24	第2回 ラポールひらかた 特別会議室1	<ul style="list-style-type: none"> 総会について 福祉団体活動助成について 館内研修について 対市要望について その他 社協フェスティバルについて 	10
6/24	第3回 ラポールひらかた 福祉団体共用ルーム	<ul style="list-style-type: none"> 館内研修について 第2回交流会について 福祉団体活動助成について 対市要望書について その他 社協フェスティバルについて 	10
7/17	第4回 ラポールひらかた 福祉団体共用ルーム	<ul style="list-style-type: none"> 各種連絡事項について 第2回交流会について さわやかフェについて 対市要望書について その他 	9
8/26	第5回 ラポールひらかた 福祉団体共用ルーム	<ul style="list-style-type: none"> 対市要望書について 第2回交流会について 館外研修について その他 ハロウィン啓発活動 障害者週間キャンペーン 枚方市健康・医療・福祉フェスティバル ひらかた社協ふくしフェスティバル 	11
10/16	第6回 ラポールひらかた	<ul style="list-style-type: none"> 第2回交流会について 管外研修報告について 	10

	福祉団体共用ルーム	<ul style="list-style-type: none"> ・枚方市健康・医療・福祉フェスティバルについて ・ハロウィン啓発事業について ・ひらかた社協福祉フェスティバルについて ・障害者週間キャンペーンについて ・対市要望書回答会について ・その他 	
11/12	第7回 ラポールひらかた 福祉団体共用ルーム	<ul style="list-style-type: none"> ・枚方市健康・医療・福祉フェスティバル報告について ・ひらかた社協ふくしフェスティバルについて ・対市要望書回答会について ・障害者週間啓発事業について ・第3回交流会（もちつき大会）について ・その他 	10
12/20	第8回 ラポールひらかた 福祉団体共用ルーム	<ul style="list-style-type: none"> ・ひらかた社協ふくしフェスティバル報告 ・第3回交流会（餅つき大会）について ・福祉バスについて ・次年度、管内研修・管外研修について ・次年度、総会について ・さわやかカフェ当番について ・その他 水道料金減免措置の廃止について 	10
1/15	第9回 ラポールひらかた 福祉団体共用ルーム	<ul style="list-style-type: none"> ・第3回交流会（もちつき大会）について ・第2回管内研修について ・令和2年度第1回交流会について ・その他 	7
3/5	第10回 【中止】 *新型コロナウイルス 感染拡大のため	<ul style="list-style-type: none"> ・餅つき大会について（報告） ・令和元年度第2回館内研修について（報告） ・令和2年度第1回交流会について ・民間バス借り上げ助成金について ・令和2年度総会について 	中止

総会

(単位:人)

月 日	場 所	内 容	出席数
5/17	ラポールひらかた 研修室1	<ul style="list-style-type: none"> ・平成30年度事業報告・決算報告・監査報告 ・役員改選について ・平成31年度事業計画（案）・予算（案）について ・研修会 テーマ「日々の健康管理について」 講 師 NPO 法人 コーチズ大阪 木村 文江 氏 	37

②企画委員会の開催（年間18回 連絡会役員5人）

連絡会の案件調整及び主催事業の企画・検討を行った。

【開催日】4/8、5/9、6/17、7/9、7/25、8/2、8/7、8/21、
8/23、9/26、10/16、11/8、11/20、12/2、12/5、
1/9、2/17、3/18

③認知症カフェ「さわやかカフェ」の開催（年間19回）

【開催日】4/9、4/23、5/14、5/28、6/11、6/25、7/9、
7/23、8/13、8/27、9/10、9/24、11/12、
11/26、12/10、12/24、1/14、1/28、2/25、

*休室（5回）10/8（管外研修）、10/22（即位礼正殿の儀）、2/11（祭日）
3/10、3/24（新型コロナウイルス感染拡大予防のため）

*臨時出店 10/27 枚方市健康・医療・福祉フェスティバル、
11/16 ひらかた社協ふくしフェスティバル

④各種事業の開催

(単位：人)

月 日	場 所	内 容	参加数
4/12	琵琶湖	第1回 交流会 ミシガンクルーズ	41
7/24	ラポールひらかた ミーティングルーム	第1回 管内研修 プラパン作り	15
9/25	兵庫県加東市	第2回 交流会 藤浦観光果樹園	36
10/8	京都府与謝郡 兵庫県豊岡市 兵庫県豊岡市	管外研修 リフレかやの里（よさの海福祉会） 就労継続支援 A/B 型事業所 こうのとりの郷公園 神鍋亭りんご園	34
10/27	ラポールひらかた 円形広場	枚方市健康・医療・福祉フェスティバルでの啓発活動 内容：枚方市福祉団体連絡会の活動紹介パネル設置 加盟団体（12団体）活動紹介パネル設置 来場者に啓発用ポケットティッシュを配布 「さわやかカフェ」を臨時出店し、コーヒー菓子パンを販売し啓発を実施	15
10/31	枚方市駅周辺	障害者啓発キャンペーン(12/4)に向けて啓発活動 参加者がハロウィンの仮装をし通行人に啓発用ポケットティッシュ・メモ帳を配布	31
11/16	ラポールひらかた 円形広場	ひらかた社協ふくしフェスティバルでの啓発活動 内容：福祉団体連絡会の活動紹介パネル設置 加盟団体（12団体）活動紹介パネル設置 来場者に啓発用ポケットティッシュを配布 「さわやかカフェ」を臨時出店し、コーヒー菓子パンを販売し啓発を実施	18
11/20	メセナひらかた 大会議室	対市要望回答会	市45 福団 43 計 88
12/4	枚方市駅周辺 ラポールひらかた 大研修室	障害者週間啓発キャンペーン 内容 午前：枚方市駅ロータリー付近で啓発用ポケットティッシュ等を配布 午後：講演会 テーマ「終活とは・・・」 講 師 島田司法書士事務所 司法書士 島田悠香里 氏 アトラクション 和楽器アンサンブル ふきのとう ※枚方市民生委員児童委員協議会の協力で開催	76 午前 44 午後 32
1/24	ラポールひらかた	第3回 交流会 交流もちつき大会 ※枚方市ボランティアセンターの協力を得て開催	一般 約120 福団 44

2/21	ラポールひらかた 研修室 4	管内研修 勉強会：「ひきこもりの支援と実態について」 講師：枚方市社会福祉協議会 CSW 寺田 清彦 氏	20
------	-------------------	---	----

⑤健康・医療・福祉フェスティバル開催に協力：模擬店出店 2団体

⑥社協ふくしフェスティバル開催に協力：模擬店出店 3団体

(2) ひとり暮らし老人会連絡会の活動支援

校区福祉委員会や民生委員児童委員協議会の援助のもと、各校区に結成された「ひとり暮らし老人会」の連絡調整を図り、校区福祉委員会や関係機関・団体との連携を密にし、組織の充実・強化を行い、ひとり暮らし高齢者の福祉向上を目的とする活動の支援を行った。

【ひとり暮らし老人会設置状況】 令和 元年 3月31日現在

当該校区福祉委員会数	設置数	会員総数
45校区	37会	1,145人

①連絡会の開催状況

(ア) 役員会 4/17、5/15、6/19、7/17、8/21、9/18、10/25
11/20、12/18、1/15、2/20、計11回

(イ) 全体会

(単位：人)

月日	場 所	内 容	出席数
5/15	ラポールひらかた 研修室 1	<ul style="list-style-type: none"> 平成30年度事業報告・決算報告について 平成30年度会計監査報告について 慶弔規定の廃止について 役員改選 令和元年度事業計画（案）予算（案）について 	35
10/25	ラポールひらかた 研修室 1	<ul style="list-style-type: none"> 会長・役員等管外研修について 令和元年度事業実施状況（上半期）について 交流研修会（映画鑑賞）について 各会の活動について 	35
2/20	ラポールひらかた 研修室 1	<ul style="list-style-type: none"> 交流研修会（映画鑑賞）について 令和元年度事業実施状況（下半期）について 令和2年度運営助成金の申請について 令和2年度管内研修について 各会の活動について 	34

②研修会の開催状況

(ア) 会長・役員研修会（管内研修）

(単位：人)

月日	場 所	内 容	出席数
8/21	ラポールひらかた 大研修室	内 容 「楽10体操（らくてんたいそう）」 講 師 枚方体育協会認定インストラクター	57

(イ) 交流研修

(単位：人)

月日	場 所	内 容	出席数
3/11	ラポールひらかた 大研修室	映画「ペコロスの母に会いに行く」	中止

※ 新型コロナウイルスに係る会場使用の自粛要請と感染予防の観点から中止

(ウ) ブロック別交流・研修会

(単位：人)

月日	場 所	内 容	出席数
9/27	ポエムノール北山 集会所	【Fブロック（5会）】 ・講座「健康予防」講座 ・講座「詐欺対策と交通安全について」 ・アトラクション(マジックショー、赤いベレー)	60
10/8	ラポールひらかた 大研修室	【Bブロック（7会）】 ・講座「認知症の予防とゲーム」 ・アトラクション(南京玉すだれと手品、琴と尺八演奏)	63
10/17	さだ生涯学習 市民センター	【Cブロック（3会）】 ・講座「日々の食生活」 ・アトラクション（オカリナ）	47
10/17	ラポールひらかた 大研修室	【Aブロック（8会）】 ・講座「特殊詐欺について」 ・アトラクション（マジックショー）	61
10/29	津田生涯学習 市民センター	【Gブロック（3会）】 ・講座「薬の飲み方の正しい知識について」 ・アトラクション（頭の体操、ハーモニカ）	63
11/19	ラポールひらかた 大研修室	【Eブロック（5会）】 ・講座「防犯教室」 ・アトラクション（腹話術と手品）	62

③関係機関・団体等との連携事業の状況

(単位：人)

月日	場 所	内 容	出席数
10/1	ラポールひらかた 大研修室	民生委員児童委員協議会 「高齢者福祉部会」との懇談会（会員対象） アトラクション「音楽療法」（講師：アイリス） 交流会 各テーブルにて意見交換	91 (内会員) 64

④小学唱歌を歌う会「赤いベレー」

(ア) 月例開催状況 ・年間10回 658人(延べ人数)

主に、メセナひらかた大会議室及びラポールひらかた大研修室で活動

(イ) 主催行事 ・友愛訪問 特別養護老人ホーム「里仁館」（11月15日、31人）

⑤その他

- ・枚方寝屋川消防組合の推薦を受け、一般社団法人全国住警器協会が実施する住警器等配布モデル事業に応募し、2会が火災報知器及び防災グッズの寄贈を受けた。
- ・関西医大看護学部の依頼により、4会で2年生の生活看護論実習を受け入れた。

4. 共同募金配分金事業

(1) 赤い羽根共同募金（令和元年10月1日～令和元年12月31日）

自治会を窓口とした戸別募金、市内施設・病院等での募金箱の設置、法人募金・職域募金、学校募金等のほか、ボランティアグループ連絡会の協力を得て、京阪枚方市駅周辺で街頭募金を実施した。また、ひらかた社協ふくしフェスティバルや関西外国語大学・関西医科大学の学園祭にて街頭募金や啓発活動を行った。

募金総額 8,530,149 円

[共同募金の配分]

大阪府共同募金会からの配分金(平成30年度募金分) 1,481,929円
枚方市内のボランティア活動などに対し助成を行った。

(2) 地域歳末たすけあい募金の実施(令和元年12月1日～令和元年12月31日)

枚方地区募金会と社会福祉協議会との共催で実施。自治会や福祉施設・市内事業所の協力を得て募金活動を行った。また、コマツ大阪工場でのイベント時に街頭募金や啓発活動を行った。

募金総額 11,078,656 円

[地域歳末たすけあい募金の配分]

大阪府共同募金会からの配分金(平成30年度募金分) 10,709,616円

(配分内訳)

(単位：円)

地域福祉活動支援助成	4,040,000
ひとり暮らし老人会運営助成	2,025,071
福祉団体等助成事業	480,000
小規模災害助成(火災)	150,000
生活困窮者物資助成	79,120
ふれあいフェスティバル助成	350,000
歳末ふれあい訪問事業	1,677,500
障害者ウォークラリー事業	177,493
障害者差別解消対策助成	100,000
居場所づくり支援助成	700,000
防災イベント・ひらかた社協ふくしフェスティバル等	930,432
合 計	10,709,616

5. 総合福祉センター管理運営事業

平成27～31年度の指定管理者として、枚方市総合福祉センターの管理運営を行った。

より多くの市民に利用いただくことを目的に、センターで活動する団体の協力を得て、文化祭を開催。各同好会の作品展示・活動発表、イベントや活動体験、福祉事業所による軽食販売等を通じて、市民が交流する場となった。

趣味の講座、市民講座、介護・福祉・健康講座等の教養講座を開講し、その他、シニアボランティア体験講座や世代間交流行事を開催(これらの講座は、5月からスタートした市の「高齢者お出かけ推進事業」の対象事業である)。併せて、ラジオ体操、ひらかた元気くらわんか体操、及び、健康相談や生活相談を行い、高齢者の健康と福祉の増進に努めた。

また、施設内の設備を改善し安全確保を図るとともに、サービス向上に努め、利用者の拡大を図った。

新型コロナウイルス感染症予防対策のため、自主事業や各施設の利用中止の処置をとることにより、施設利用者数にも影響した。

(1) センター・老人作業所受付等業務

①開所日数及び利用証発行件数

(単位：日／件数)

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
開所日数	25	27	26	26	27	25	27	26	24	24	25	26	308
利用証発行件数	759	226	189	81	38	25	56	40	23	25	41	0	1,503

※利用証発行内訳（高齢者 1,301、市民 50、作業所 152）

②施設利用状況

(単位：件／人)

福祉センター		
室名	件数	利用者数(延)
大広間	129	2,463
第1和室	213	999
第2和室	99	522
第3和室	54	496
第1会議室	199	6,472
第2会議室	344	5,804
第3会議室	385	3,560
第4会議室	321	6,365
第5会議室	306	3,270
調理室	86	1,417
講座室	200	4,305
茶室	54	452
体育室(フリー)	206	5,194
体育室(卓球)	2,866	11,610

福祉センター		
室名	件数	利用者数(延)
対局室	1,320	2,709
ビリヤード室	750	1,893
バンパー場	141	280
グラウンド	245	5,849
ラジオ体操	280	4,590
浴室	566	10,464
足湯	566	4,274
マッサージ機	566	7,341
機能回復訓練室	1,132	23,662
計	11,028	113,991

老人作業所		
室名	件数	利用者数(延)
老人作業所	397	3,541

③講座・行事開催状況

<趣味の講座>

(単位：回／人)

講座名	開講数	延受講者数	講座名	延開講数	延受講者数
はじめての詩吟	10	172	すっきりストレッチ &健康運動	8	181
たのしい民謡	10	202	たのしい折り紙	7	95
やさしいヨガ体操	10	244	すっきりストレッチ& 健康運動(作業所)	10	154
はじめての水彩画	10	134	やさしいヨガ体操 (作業所)	8	124
はじめての編み物	10	223	—	—	—

<市民講座>

(単位：回／人)

講座名	開講数	延受講者数	講座名	延開講数	延受講者数
ハワイアンフラ	10	53	簡単おしゃれな デザートづくり	6	109
太極拳入門	10	173	はじめての油絵	8	69

※新型コロナウイルス感染予防のため2月、3月開催予定の講座開催については中止。

<介護・福祉・健康講座>

(単位：人)

月日	内 容	参加者数
7/25	健康体操「ノルディックポール体操」	30
11/28	健康講座「体力測定」	30
3/5	認知症サポーター養成講座	中止

<世代間交流行事>

(単位：人)

月日	内 容	参加者数
7/28	スポーツ吹矢体験	21
8/3	折り紙であそぼう！	16
12/22	絵手紙でクリスマスカードと年賀状をつくろう！	15

<シニアボランティア体験講座>

(単位：人)

月日	内 容	参加者数
2/19	講義「今からできるボランティア活動の紹介」 体験「和紙折り紙体験」	26

<ロビーコンサート>

(単位：人)

月日	回数	出 演 者	参加者数
4月	2	邦楽アンサンブル梶子、ハーモニカあすなろ会	116
5月	3	HIRAKATAの爺、ワイアバンド JJ&BB、野元修一氏	154
6月	1	ハーモニカあすなろ会	43
7月	1	HIRAKATAの爺	63
8月	1	オカリナHAPPY	58
10月	4	HIRAKATAの爺、野元修一氏、 ハーモニカあすなろ会、ワイアバンド JJ&BB、	213
11月	1	登齋先生	40
12月	2	オカリナHAPPY、HIRAKATAの爺	108
1月	1	ハーモニカあすなろ会	46
合 計	16	出演者 7組	841

※台風接近により2回、新型コロナウイルスの感染拡大により2回、計4回開催中止。

<ロビーイベント>

月日	回数	演 目 / 出 演 者	参加者数
11月	1	フラダンス発表会 / フラ・ハラウ・オガサハラ	80
1月	1	獅子舞、銭太鼓 / さんさん銭太鼓	55
合計	2		135

<文化祭>

日時：令和元年10月10日（木）～13日（日）

午前9時30分～午後4時

※但し、13日(日)は午前9時30分～午後12時。

12日(土)は台風により終日中止。

主催：枚方市総合福祉センター、文化祭実行委員会

内容：(1) 展示の部(書道、水彩画、編み物、クレパス画、俳画、着物リメイクなど)

参加者数 延べ 4,370人

(2) 発表の部(社交ダンス、新舞踊、健康体操、カラオケ、銭太鼓、三味線民謡太極拳など)

参加者数 延べ 350人

(3) 講習・体験会・ロビーコンサート等(折り紙、スポーツ吹き矢、将棋、卓球、カーリンコン、カーレット、アクアリウムなど)

参加者数 464人

(4) 有料施設の無料開放

対局室、ビリヤード、バンパー、グラウンドゴルフ

参加者数 131人

(5) 軽食販売

市内の福祉事業所3か所による菓子パン等の販売を実施

10月10日(木) … 販売数225個(パウンドケーキ村・陽だまりの会)

11日(金) … 〃 126個(さくら事業所)

12日(土) … 販売中止(パウンドケーキ村)

(6) 防犯教室の開催

10月12日、特殊詐欺等被害防止のため、交野警察署防犯係による防犯教室を開催予定であったが、台風により中止。

<グラウンドゴルフ一般開放事業>

実施日：毎週金曜日 9:30～16:00、毎週日曜日 13:00～16:30

実施日数：64日

参加者数：延べ2,212人

④バス送迎状況

(単位：回/人)

月	送迎回数	送迎人数	月	送迎回数	送迎人数	月	送迎回数	送迎人数	
4	286	2,434	8	306	2,570	12	271	2,568	
5	306	2,750	9	282	2,706	1	272	2,715	
6	292	2,623	10	310	3,115	2	282	2,541	
7	296	2,709	11	292	2,875	3	78	133	
							計	3,273	29,739

福祉バス利用回数(回)		利用人数(人)	車いす(台)
長寿社会推進室	54	1,501	7
障害福祉室	15	331	20
ラポール	27	668	22
地域福祉課	12	339	23
合計	108	2,839	72

⑤相談等事業

(単位：人)

内 容	実 績	人 数
生活及び健康に関する相談	生活相談 46人 何でも相談(開設日10日) 19人 健康相談(血圧測定) 6,577人	6,642

機能回復訓練の実施	ヘルストロン 17,085 人 ひらかた元気くらわんか体操・ラジオ体操第3 4,590 人	21,675
-----------	---	--------

⑥運営委員会開催状況

(単位：人)

月日	内 容	出席者数
2/19	・令和元年度枚方市総合福祉センター事業の実施状況について ・枚方市総合福祉センター指定管理者変更について	13

⑦啓発活動状況

- * ホームページを随時更新
- * 総合福祉センター利用案内を作成し、配布
- * 各種事業の案内 広報ひらかた、社協だより、ホームページ等
- * 同好会等グループ活動の活性化
 - ・センターの利用者及び活動希望者にグループ活動を紹介
 - ・各団体からの依頼に応じ、会員募集・活動紹介等を掲示
 - ・スロープ壁面作品展示

⑧その他実施状況等

- * 利用者アンケート 12月15日～1月19日 回答数 606件
- * 接遇・人権研修 11月18日
- * 自衛消防訓練 2月17日、3月31日
- * 津田ふれあい地域教育協議会に出席

6. 小地域ネットワーク活動推進事業

高齢者・障害（児）者・子育て中の親子などが地域で安心して生活できるよう、地域住民の参加と協力による支えあい活動を小地域で行う体制を構築することを目的とし、校区福祉委員会を中心に展開した。また、その活動を支える担い手の養成や研修、相互交流等の機会を積極的に開催した。

(1) 校区福祉委員会協議会

①役員会開催状況

(単位：人)

月 日	場 所	内 容	出席数
4/22	ラポールひらかた 特別会議室1	<ul style="list-style-type: none"> ・事務局体制について ・令和元年度住民会員募集について ・令和元年度地域福祉活動支援助成金について ・平成30年度校区福祉委員会協議会事業報告について ・平成30年度校区福祉委員会協議会関係決算報告について ・校区福祉委員会協議会会則について ・校区福祉委員会協議会役員改選について ・社協理事・各種委員会の推薦について ・活動者研修会について ・第6次枚方市地域福祉活動計画の策定について ・いきいき・わくわくプログラム（関西医科大学の実習受け入れ）について ・小地域ネットワーク活動についての情報交換 	10

7/17	ラポールひらかた 特別会議室1	<ul style="list-style-type: none"> ・令和元年度赤い羽根共同募金運動について ・夏期献血キャンペーンについて ・小地域ネットワーク活動の状況について ・校区福祉委員会活動の手引き（案）について ・活動者アンケートについて ・第4次校区ふくしのまちづくり計画の策定について 	8
8/9	ラポールひらかた 特別会議室1	<ul style="list-style-type: none"> ・第4次校区ふくしのまちづくり計画の新様式について ・要望書について ・校区福祉委員会 新事業・新たな取り組み案について 	6
9/11	ラポールひらかた 研修室1	<ul style="list-style-type: none"> ・要望書について ・校区福祉委員会協議会新事業について ・校区福祉委員会協議会会則の一部変更について 	7
11/8	ラポールひらかた 特別会議室1	<ul style="list-style-type: none"> ・令和元年度住民会員募集の中間報告について ・令和元年度歳末たすけあい募金について ・冬期献血キャンペーンについて ・会長研修会について ・令和元年度枚方市災害ボランティアセンター設置運営シミュレーションについて ・令和元年度よどがわ防災まつりについて ・小地域ネットワーク活動について 	7
2/26	ラポールひらかた 特別会議室 1	<ul style="list-style-type: none"> ・令和元年度住民会員募集について（報告） ・令和元年度歳末たすけあい募金について（報告） ・令和2年度校区福祉委員会協議会事業計画（案）について ・令和2年度校区福祉委員会協議会関係予算（案）について ・校区福祉委員会活動に関する書類の提出について ・ひとり暮らし老人会運営助成金に関する書類の提出について ・令和2年度校区献血について ・第6次枚方市地域福祉活動計画進捗状況について ・第4次校区ふくしのまちづくり計画について ・校区福祉委員会活動の手引きについて 	7

②代表者会議開催状況

(単位：人)

月 日	場 所	内 容	出席数
5/10	ラポールひらかた 研修室1	<ul style="list-style-type: none"> ・事務局体制について ・令和元年度住民会員募集について ・令和元年度地域福祉活動支援助成金について ・平成30年度校区福祉委員会協議会事業報告について ・平成30年度校区福祉委員会協議会関係決算報告について ・校区福祉委員会協議会会則について ・校区福祉委員会協議会役員改選について ・社協理事・各種委員会の推薦について ・活動者研修会について ・第6次枚方市地域福祉活動計画の策定について ・第4次校区ふくしのまちづくり計画について ・いきいき・わくわくプログラム（関西医科大学の実習受け入れ）について ・小地域ネットワーク活動についての情報交換 	43
10/7	ラポールひらかた 研修室1	<ul style="list-style-type: none"> ・要望書案について ・校区福祉委員会 新事業・新たな取り組み案について ・校区福祉委員会活動の手引き案について 	44
12/10	ラポールひらかた 大研修室	<ul style="list-style-type: none"> ・令和元年度住民会員募集の中間報告について ・令和元年度歳末たすけあい募金について ・ホームページリニューアルについて ・令和元年度枚方市災害ボランティアセンター設置運営シミュレーションについて ・令和元年度よどがわ防災まつりについて ・校区献血について ・地域福祉活動に関する活動者アンケートについて ・いきいき・わくわくプログラム（関西医科大学の実習受け入れ）について ・大阪府小地域ネットワーク活動リーダー研修会について ・小地域ネットワーク活動について 	42
3/16	ラポールひらかた 研修室1	<p>新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催を中止。 書面説明および回答書による議決を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小地域ネットワーク活動補助金要望書の回答について ・令和元年度住民会員募集について（報告） ・令和元年度歳末たすけあい募金について（報告） ・令和2年度校区福祉委員会協議会事業計画（案）について ・令和2年度校区福祉委員会協議会予算（案）について ・校区福祉委員会活動に関する書類の提出について ・第4次校区ふくしのまちづくり計画について ・ひとり暮らし老人会運営活動助成金に関する書類の提出について ・令和2年度校区献血について 	中止

③各エリア会議開催状況

ア) 北エリア会議

(単位：人)

月 日	場 所	内 容	出席数
9/27	ラポールひらかた 研修室1	<ul style="list-style-type: none"> 令和元年度北エリア事業計画について 令和元年度北エリア管外研修について 地域福祉活動に関する活動者アンケートについて 小地域ネットワーク活動助成金について 	17
11/28	社会福祉法人 まいづる福祉会 ほのぼの屋	【管外研修】 ・まいづる福祉会ほのぼの屋施設見学・講習・昼食	25

イ) 中エリア会議

(単位：人)

月 日	場 所	内 容	出席数
9/4	ラポールひらかた 大研修室	<ul style="list-style-type: none"> 令和元年度中エリア事業計画について 令和元年度中エリア管外研修について 地域福祉活動に関する活動者アンケートについて 小地域ネットワーク活動助成金について 	25
1/31	神戸真生塾 子ども家庭 センター	【管外研修】 ・神戸真生塾 子ども家庭センターの見学・講習	29

ウ) 南エリア会議

(単位：人)

月 日	場 所	内 容	出席数
8/9	ラポールひらかた 研修室1	<ul style="list-style-type: none"> 令和元年度南エリア事業計画について 令和元年度南エリア管外研修について 地域福祉活動に関する活動者アンケートについて 小地域ネットワーク活動助成金について 	32
11/6	京都ライフ サポート協会	【管外研修】 ・京都ライフサポート協会見学・講習	26

エ) 東エリア会議

(単位：人)

月 日	場 所	内 容	出席数
9/9	菅原東 自治会集会所	<ul style="list-style-type: none"> 令和元年度東エリア事業計画について 令和元年度東エリア管外研修について 地域福祉活動に関する活動者アンケートについて 小地域ネットワーク活動助成金について 	23
11/20	社会福祉法人 北桑会 高齢者総合福祉 施設しゅうざん	【管外研修】 ・高齢者総合福祉施設 しゅうざんの見学など	23

(2) 研修会開催状況

①校区福祉委員会活動者研修会

(単位：人)

月 日	場 所	内 容	出席数
6/6	ラポールひらかた 大研修室	<ul style="list-style-type: none"> ・校区福祉委員会の活動について ・校区福祉委員会各種助成金について ・校区福祉委員会会計の処理について ・情報交換会 	84

②校区福祉委員会会長研修会

(単位：人)

月 日	場 所	内 容	出席数
12/10	ラポールひらかた 大研修室	講演「リーダーのための傾聴とコミュニケーション力」 (株) リーブス・ライフ 教育コンサルタント・コミュニケーションアドバイザー代 表 菓子田 圭子 氏	42

③いきいきサロン健康づくりサポーター養成講座

(単位：人)

月 日	場 所	内 容	出席数
8/20 8/27	ラポールひらかた 大研修室	<ul style="list-style-type: none"> ・「続けよう！転倒予防のカラダづくり」 ・「歯を残すために、お口の健康を保とう」 ・「いつまでもみんなでおいしく食べよう ～簡単チェック～」 ・「みんなでやろう！認知症予防プログラム」 講師：枚方市立保健センター 管理栄養士、保健師、理学療法士、作業療法士	69

④小地域ネットワーク活動リーダー研修会 主催：大阪府社会福祉協議会

(単位：人)

月 日	場 所	内 容	出席数
2/13	大阪国際交流 センター	【基調講演】 「災害にも強いまちづくり～平時の取り組みが防災につながる～」 講師：大阪大学 人間科学研究科 教授 渥美 公秀 氏 【実践報告】 報告者： 高槻市「地域住民と障がいのある方の顔の見える関係づくり」 松原市「高齢者等見まもりチーム活動の安心チェック 訪問情報を活用した地域防災への取り組み」 羽曳野市「羽曳が丘「安全委員会」の実践」	24

(3) 小地域ネットワーク活動推進事業

①各校区の地域福祉活動の推進

市内全45校区福祉委員会が、各校区の地域特性に応じて住民主体で取り組む小地域ネットワーク活動を行った。

1) 個別援助活動

- ・地域で支援を必要とする人に対する見守り・声かけ訪問
- ・外出することが困難な人へ食事を提供するとともに、安否確認などを行う配食活動

2) グループ援助活動

- ・高齢者等を対象に、住民の憩いの場づくりとしてのいきいきサロン活動

- ・子育て中の親子が集まり、親同士の交流等を行う子育てサロン活動
 - ・住民全般を対象とした世代間交流活動
 - ・高齢者や障害者、性別、年齢などに関係なく地域の誰もが集える共生型サロン活動
- 3) 校区福祉委員会等活動
- ・福祉講座やボランティアスクール等、地域住民に対する福祉啓発活動
 - ・担い手の養成等を目的とした各種研修会の開催

(4) 関西医科大学との連携

平成30年4月に開設した関西医科大学看護学部看護学科からの実習協力要請に応え、今年度も「生活看護論実習Ⅰ」の履修者100人（1年生）を5人単位20グループに分け、年間通じた受け入れを行った。

【受け入れ日数】 延べ710日間

【主な日程】

- 5/10 校区福祉委員会会長と担当教員顔合わせ会
- 5/13 講義「社会福祉協議会と地域福祉の活動について」（事前オリエンテーション）
- 6/1~2/17 地域実習（各校区福祉委員会及び社協事業）
- 2/18 実習報告会

(5) その他の活動

- ・社協住民会員募集への協力（7月）
- ・献血街頭キャンペーンの参加 [夏期] 8/19、21 [冬期] 12/5、9
- ・歳末たすけあい募金運動への協力（12月）

7. ボランティア活動推進事業

近年ボランティアを取り巻く環境も変化し、ボランティアの活動スタイルも多様化してきている。

そのような中、市民がよりボランティア活動に参加しやすい環境を整えるため、体験プログラムやイベント等を実施した。また今年度はボランティア活動参加のきっかけづくりとして、開所時間外である夜間や休日に各種ボランティア講座を開催した。

災害ボランティア関係では、大阪府北部地震や台風21号での教訓を生かすため、枚方市総合防災訓練における図上訓練の実施や、行政や校区福祉委員会協議会等の協力を得て、災害ボランティアセンター設置・運営シミュレーションを実施し、関係機関同士の連携強化を図った。

(1) 枚方市ボランティアセンター事業

① ボランティアセンター開所状況 (単位：日)

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
日数	21	21	20	22	21	19	21	20	22	20	18	21	246

② ボランティアセンター利用状況 (延べ件数)

利用形態	件数	利用者(個人・団体)	件数
来所	2,644	現任ボランティア・グループ	1,794
電話	1,390	学生	37
計	4,034	一般市民(主婦・シニア等)	742
		地域(福祉委員会・民生委員・自治会等)	511
		学校・教育関係	66
		福祉施設・医療関係	219
		行政・他市社協	292
		その他団体	373
		計	4,034

③ 利用内容 (延べ件数)

内 容	件 数
ボランティア活動相談	1 3 4
ボランティア依頼相談	4 8 3
各種情報提供	2, 5 4 6
ボランティア保険受付	5 4 2
交 流	9 6
サロン・講座	2 3 3
計	4. 0 3 4

④ ボランティア依頼相談・コーディネート状況 (実件数)

依 頼 者	件 数
個人	9
地域関係 (福祉委員会等)	5 6
学校・教育関係	3
福祉施設・医療関係	8 4
行政	2
その他団体	1 9
災害関係	2
計	1 7 5

コーディネート状況	件 数
成 立	1 5 4
不成立 (取り下げ・中止を含む)	2 1
計	1 7 5

⑤ ボランティア／ボランティアグループ登録状況 (年度更新制)

個人ボランティア	9 6 2 人	新規登録者数	1 4 6 人
登録ボランティアグループ	9 7 団体	新規登録グループ数	5 団体

⑥ 枚方市ボランティアセンター運営委員会開催状況 (単位：人)

月日	場 所	内 容	出席数
9/26	ラポールひらかた 研修室2	・平成30年度ボランティアセンター事業報告 ・令和元年度 (平成31年度) ボランティアセンター事業計画 ・意見交換等	1 5
2/27	ラポールひらかた 研修室2	・令和元年度 (平成31年度) ボランティアセンター事業報告 ・令和2年度ボランティアセンター事業計画 (案) ・意見交換等	9

⑦ ボランティアグループ連絡会の活動状況

現在、市内39団体で構成し、各団体が情報交換・連携を図りながら活動を展開。また、「大阪府市町村ボランティア連絡会」の総会や研修交流会等にも参画している。

(ア) 枚方市ボランティアグループ連絡会

- ・連絡会の開催 (年間6回)
- ・役員会の開催 (年間6回)
- ・「赤い羽根」募金運動 街頭募金協力 (10/1・10/2 計2回)
- ・社協ふくしフェスティバルの運営に協力 (11/16)
- ・機関紙「ひろば」の発行 (年1回/500部)

(イ) 大阪府市町村ボランティア連絡会(計6回)・総会、代表者会議、河北ブロック交流会、研修会

⑧ ボランティア関係機関との連携

(ア) ボランティア、市民活動中間支援組織との連携

・防災イベントや災害ボランティアセンター設置運営シミュレーションなどで連携

(イ) 他市社会福祉協議会との交流会

・河北ブロックボランティア担当者会議 計2回

⑨ 情報提供、啓発活動の状況

(ア) 冊子等の発行

・ボランティアセンターのパンフレット配布

・ボランティアグループ一覧表の配布

(イ) 情報媒体への提供・協力

・社協だより、広報ひらかた

・市社協及び府社協等関係機関のホームページ等

(ウ) 各種機器、機材の貸与事業

・点字板 11件

・白杖・アイマスク 15件

・車椅子 26件

⑩ ボランティアセンターホームページの運営

ホームページを活用し、ボランティアセンターの活動状況やイベント情報等を発信。また登録ボランティアグループの活動情報を掲載した。

(2) ボランティア・市民活動者・育成支援

① 夏のボランティア体験プログラム…市内福祉施設やボランティアグループの協力を得て

ボランティア体験の機会を設定した。

【実施期間】 7月1日～9月30日

【協力団体】 福祉施設 23カ所

(内訳：障害者施設 3カ所／高齢者施設 12カ所 保育所：8カ所)

ボランティアグループ 18団体

【参加人数／参加日数】

参加対象	高校生以下	大学生 専門学生	社会人	合計
実人数	30	25	61	116
参加日数(延べ)	34	35	71	140

② ボランティア・市民活動講座

6月24日(月) 病院ボランティア講座(枚方市民病院主催)

9月5日(木) 健康づくりボランティア講座(保健センター主催)

7月26日(金) 夏休みおもちゃ工作教室「マジックフレームをつくろう!!」

共催：おもちゃ病院ひらかた

7月29日(月) 「夏休み子ども防災クエスト」協力：大阪歯科大学

8月1日(木) 手作りおもちゃ講習会「かわいいくまのパペットづくり」

共催：牧野おもちゃライブラリー・総合福祉会館

9月28日(土) ボランティア講座「簡単なデザートづくり」

共催：栄養アドバイザー 萌

9月24日(火)・10月1日(火)・8日(火)・15日(火)

ボランティア講座「簡単な手話教室」(全4回)

講師：手話サークル SLG あおぞら

- 10月19日(土) ボランティア講座「おいしいお茶の入れ方」
 講師：茶の音 安達 留里子 氏
- 1月10日(金)・17日(金)・24日(金)・2月7日(金)
 傾聴ボランティア養成講座(全4回)
 共催：地域包括ケア推進課
 講師：吹田傾聴「ほほえみ」長谷川 美津代 氏
- 1月16日(木)・23日(木)・30日(木)・2月6日(木)・13日(木)
 認知症予防ゲームリーダー養成講座(全4回)
 共催：総合福祉会館
 講師：NPO法人認知症予防ネット
 理事 中村 都子 氏
- 2月19日(水) 「今からできるボランティア活動の紹介」(総合福祉センター主催)
 協力：SAひらかた「和紙の折染めづくり」

- ③ 小中学生及び地域住民への福祉体験講座を実施
 市内小学校や中学校などで福祉体験講座を実施した。車いす体験講習は3校、アイマスク・白杖体験は11校、高齢者疑似体験は2校で行った。

(3) ボランティア・アドバイザー育成・設置事業

豊富なボランティア経験を生かして、ボランティア活動に関する相談や情報提供を行う「ボランティア・アドバイザー」を配置した。

【ボランティア・アドバイザー】 7人

1日延べ4人、2交替の体制で配置。(従事時間：午前9時30分～午後5時)

※ミーティングを毎月第4火曜日、年間11回開催

(3月はコロナウィルス感染拡大防止のため中止)

(4) 災害時の支援体制づくり

災害に備えた支援体制づくりをすすめるため、災害ボランティアセンター設置・運営シミュレーションや災害ボランティア養成講座等を開催した。

今年度は枚方市主催の「枚方市総合防災訓練」にも参加。市役所危機管理室とインターネット回線を用いてパソコンでの図上訓練を行い行政機関との連携強化を図った。

① 災害時支援者の養成

11月14日(木) 災害ボランティア講座「災害に備える心得」
 ～災害時における高齢者等への支援(避難所支援)～
 講師：日本赤十字社大阪支部

11月27日(水) 出張講座「災害ボランティアについて」
 対象：枚方なぎさ高等学校 3年生

12月15日(日) 「ブルーシート張りサポーター養成講座」
 講師：NPO法人 災害救援レスキューアシスト
 中島 武志 氏

② 災害時要援護者支援ボランティアの募集

・登録者数 209人

・啓発方法 ボランティア講座等で参加者へ案内、募集

③ 災害時要援護者避難支援事業の実施(枚方市より受託事業)

校区コミュニティ協議会や民生委員児童委員協議会から協力を得ながら、災害時に自力で避難することが困難な高齢者や障害者を支援するために、要援護者の登録受付や避難支援者の養成、登録者リストの作成等を行った。

(要援護者登録状況) 1,247人(男性 308人 女性 939人)

65歳以上の高齢者 1,140人、障害者 107人（令和2年3月末現在）

- ④よどがわ防災まつり ※コロナウィルス感染拡大防止のため中止
 今年度も市民の防災意識向上を図るため、行政や企業、大学などの関係機関と連携しながら開催準備を進めてきたが、コロナウィルス感染拡大防止のため中止となった。
 （日 時）令和2年2月29日（土）午前10時～午後3時
 （場 所）ラポールひらかた

- ⑤災害ボランティアセンター設置・運営シミュレーションの実施
 今年度は、地震発生時における災害ボランティアセンターの設置、運営訓練を実施した。多くの関係機関や災害ボランティア、校区福祉委員等が参加し、それぞれの役割を担いながら訓練を通して災害ボランティアセンター運営の流れを確認した。

（単位：人）

月 日	場 所	内 容	参加者数
12/24	ラポールひらかた	【テーマ】震度6強の地震が発生。被災地となる。 (1) 災害ボランティアセンター運営訓練 (2) 訓練の振り返り、情報交換（エリア別）	122

- ⑥枚方市総合防災訓練「枚方ひこ防'Z」への参加
 今年度初めて開催された枚方市主催の枚方市総合防災訓練に参加。インターネット回線を用いて危機管理室と災害ボランティアセンターをつなぎ、相互の図上訓練を行った。
 （eコミュニケーションプラットフォーム）
 また同日の午後から開催された「FMひらかた 防災アウェイ・フェス」にも参加。防災クイズラリーを開催し、市民への啓発を図った。

6/16	午前 枚方市総合防災訓練	eコミュニケーションプラットフォームを用いた図上訓練を実施。 協力：大阪工業大学・佛教大学
	午後 FMひらかた 防災アウェイ・フェス	防災クイズラリーを開催、来場者への啓発を行った。 協力：大阪工業大学・佛教大学

8. 献血推進事業

少子高齢社会が進行するなか、血液製剤の国内自給を目指して、献血人口の拡大と400ml献血の献血者を安定的に確保する必要性を関係機関等に強く訴え、平成31年度は400ml献血の推進を図るとともに、若年層の献血への参加に向けた取り組みや市内献血に重点を置き活動を展開した。

また、枚方市駅献血ルームの啓発活動として、関係機関・団体等の協力により、市内全域にポスターを掲示し、献血推進に努めた。

（1）事業内容

① 献血推進協議会開催状況

（単位：人）

月日	場 所	内 容	出席数
6/26	ラポールひらかた 研修室1	<ul style="list-style-type: none"> 平成30年度枚方市献血推進協議会事業報告及び平成31年度事業計画について 平成30年度枚方市駅献血ルームの献血実績及び平成31年度事業計画について 枚方市夏期献血街頭キャンペーンについて 	18

10/25	ラポールひらかた 研修室 1	<ul style="list-style-type: none"> ・枚方市夏期献血街頭キャンペーン結果について ・枚方市冬期献血街頭キャンペーン実施計画について ・枚方市上半期献血実績について ・冬期献血の現状と取組について 	16
-------	-------------------	--	----

② 修会開催

6月26日 テーマ：「献血の現状と課題について」
 講師：大阪府赤十字血液センター 北大阪事業所
 事業課長 黒川 善広 氏
 参加者：献血推進協議会委員 18人

③ 街頭キャンペーン実施状況

京阪枚方市駅前献血ルーム周辺及び京阪樟葉駅前周辺で、献血推進協議会委員ならびに献血推進員（校区福祉委員会会長）が、ティッシュペーパーを配布しながら献血協力を呼びかけるなどの啓発を行った。

(単位：人)

	実施日	場所	啓発参加者数	受付者数	採血者数
夏期	8月19日	京阪樟葉駅前	18	39	29
	8月21日	枚方市駅前(ルーム前)	26	65	56
小計			44	104	85
冬期	12月5日	枚方市駅前(ルーム前)	19	49	43
	12月9日	京阪樟葉駅前	16	58	53
小計			35	107	96
合計			79	211	181

【実施時間】

枚方市駅前(ルーム前)：午前10時～11時 午前11時30分～午後12時30分
 京阪樟葉駅前：午前10時～12時 午前10時00分～午前12時00分

④ 校区福祉委員会との連携

校区福祉委員会と連携し、21校区において献血を実施した。広報活動として、PR用チラシの配布(全戸配布用・回覧用)とポスターの掲示を行った。
 枚方市駅前献血ルームの冬期啓発ポスター掲示の協力を呼びかけ、献血推進の啓発に努めた。

⑤ 関係機関・団体等との連携

関係機関・団体等との連絡調整を図り、組織的・効果的な献血推進活動を展開した。

(2) 枚方市献血実績

(単位：人)

実施区分 (域)	受付者数	採血者数	採血者内訳			主催団体 実施場所等
			200ml	400ml	成分	
街頭	1,859	1,590	38	1,552	0	枚方市駅前 樟葉駅前
		85.5%	2.4%	97.6%	0.0%	
学域	1,202	925	221	704	0	大学・専門学校等
		76.9%	23.9%	76.1%	0.0%	
職域	1,690	1,458	78	1,380	0	事業所・病院 市役所等
		86.2%	6%	94%	0.0%	
校区	777	654	51	603	0	校区福祉委員会等
		84.1%	7.5%	92.5%	0.0%	
献血者計 (小計)	5,528	4,627	388	4,239	0	街頭～地域 の合計
		83.8%	8.4%	91.6%	0.0%	

献血ルーム	17,302	15,800 91.3%	387 2.4%	6,105 38.6%	9,308 59%	枚方市駅献血ルーム
総合計	22,830	20,427 89.4%	775 3.8%	10,344 50.6%	9,308 45.6%	採血車・献血ルーム の合計

(採血者数下の％は、受付者数に対する割合。採血者内訳下の％は、採血者数に対する構成比。)

9. コミュニティソーシャルワーカー配置事業

市内全域にコミュニティソーシャルワーカー（CSW）を配置し、身近な地域の福祉相談員として、「どこに相談したらいいかわからない」などの福祉に関する困りごとを抱えた住民への個別支援と、個別の福祉課題を地域の課題として捉える「福祉のまちづくり」の推進に取り組んだ。具体的には、事業計画に則り「1. セーフティネットの構築と強化」「2. 総合相談による住民の福祉向上と自立生活の支援」「3. 地域福祉活動のコーディネート、企画・立案機能の強化」「4. 地域福祉における計画的推進への支援」を実施項目の4つの柱として取り組んだ。

特に、住民が身近に相談できるように、訪問相談や出張相談会の充実などのアウトリーチを強化した。アウトリーチでは個別相談の対応のみではなく、民生委員児童委員協議会の地区委員会、校区福祉委員会が開催するサロン、第2層協議体の「地域づくり・元気づくり会議」などにも参加し、活動者からの相談に応じるなど地域支援を行った。

また、ネットワーク構築への取り組みとして、市内の相談窓口の相談員を対象とした「相談窓口・多職種連携会議」を開催し、事例検討を通じたグループワークにより、各機関の役割や支援を共有し、複雑化・深刻化する福祉課題に対して予防的支援体制の構築に努めた。

(1) 要援護者に対する相談・セーフティネット体制

要援護者の生活・心身の状況及び家族等の実態を把握し、地域団体・専門機関とともに、見守りやサービス等の調整、複合する課題を抱えた人や公的サービスだけでは対応できない人への支援体制づくりに向けて取り組んだ。

①年間相談件数

【相談対象者別】	件数	延べ件数	相談者数
高齢者	453	1,211	
（うち）1人暮らし高齢者	251	546	
（うち）高齢者のみの世帯	109	308	
（うち）上記以外の高齢者	93	357	
障害者	306	1,311	
（うち）身体障害者	29	187	
（うち）知的障害者	41	214	
（うち）精神障害者	236	910	
（うち）上記以外の障害者	0	0	
子育て中の親子	92	281	
ひとり親家庭の親子	59	157	
青少年（39歳以下）	152	187	
DV被害者	9	25	
ホームレス	1	7	

外国人（中国帰国者を含む）	0	0	
中高年、40歳以上	368	1,050	
地域活動者・住民	876	1,586	
その他（上記以外）	98	181	
合 計	2,414	5,996	1,243

【相談内容別】 ※重複該当を含む	件数	延べ件数
福祉制度・サービスに関する相談	513	1,383
生活に関する身近な相談	573	1,185
健康・医療に関する相談	318	997
生活費に関する相談	238	1,026
就労に関する相談	70	370
財産管理・権利擁護に関する相談	117	307
消費者被害に関する相談	32	68
多重債務に関する相談	64	185
DV・虐待に関する相談	35	104
地域福祉・ボランティア活動に関する相談	886	1,476
住宅に関する相談	91	293
子育て・子どもの教育に関する相談	112	256
近隣トラブル	143	344
ひきこもり・社会的孤立	83	265
人権・差別	16	67
その他（上記以外）	196	277
合 計	3,487	8,603

②ケース検討会等の随時開催

③身近な所で相談できる出張相談会（市内20ヶ所）の開催

〔定例相談会〕校区福祉委員会等が開催するサロンや拠点施設で定例の相談コーナーを開設。

中部5ヶ所/北部5ヶ所/南部6ヶ所/東部4ヶ所

〔臨時出張相談会〕 11/16 ひらかた社協ふくしフェスティバル

（社会福祉施設地域貢献連絡会と協同）

7/3～7/5 イズミヤ枚方店 福祉なんでも出張相談会

（社会福祉施設地域貢献連絡会と協同）

2/18～2/20 アル・プラザ枚方店 福祉なんでも出張相談会

（社会福祉施設地域貢献連絡会と協同）

その他、小地域ネットワーク活動で随時開催

（2）CSW事業の推進体制

関係機関・団体等の会議に参加、連携を図り、事業推進のための体制づくりを行った。

①CSW配置事業定例会（枚方市・枚方市社会福祉協議会・枚方人権まちづくり協会）の開催（12回）

②CSW事例検討会の開催（6回）

- ③社会福祉施設地域貢献連絡会との連携
- ④元気づくり・地域づくり会議、多職種連携会議・研修会への参加
- ⑤介護予防日常生活支援総合事業への参加・参画
- ⑥枚方市ひきこもり等地域支援ネットワーク会議への参加
- ⑦枚方市自立相談支援センター支援調整会議への参加
- ⑧ファミリーポートひらかた地域連絡会への参加
- ⑨府・市関係各課及び地域の関係機関・団体等との連携
- ⑩くずは地域懇談会への参画

(3) 広報・啓発活動

- ①介護・福祉・健康講座（7/25、11/28）
総合福祉センター、地域包括支援センター東香会、CSWの三者で共同開催
- ②社協だよりにPR記事掲載（6月、9月、12月、3月）
- ③各校区福祉委員会発行の広報紙にCSWの啓発記事を掲載
- ④啓発資材の作成と配布

活動事例集	1,000部
パンフレット	6,000枚
啓発ティッシュ	5,000個
- ⑤CSW多職種連携事業 拡大事例検討会
CSWが日常的に連携している各関係機関を対象に連携会議を実施。CSWの機能・事例と共に、事例検討会から見えてきた「顔の見える連携」の大切さについて紹介した。
参加団体の課題のとらえ方について、グループワーク形式で議論した。

(単位：人)

月日	場 所	内 容	出席数
7/29	ラポールひらかた大研修室	<p>【テーマ】「相談窓口・多職種連携会議」 グループワーク形式で議論。各機関の役割や支援について共有。</p> <p>助言者：大阪市立大学大学院 生活科学研究科・生活科学部講師 鶴浦 直子 氏</p> <p>報告：いきいきネット相談支援センター 枚方市社会福祉協議会 「80・50課題を抱える世帯の支援について」 「子育て世代への支援について」</p>	38

10. 福祉サービス利用援助事業

昨年度に引き続き利用希望者（関係機関を含む）からの相談、問い合わせは多かった。しかし、生活支援員の入れ替えなどによりケース数の増加には繋がらなかった。判断能力の低下が進んだ利用者は成年後見制度への移行を積極的に進めた。

(1) 事業概要

①目的

認知症、知的障害、精神障害などにより、判断能力が十分でない人に対し、自立した地域生活を送れるよう福祉サービスの利用援助や日常的金銭管理などを行うことにより、権利擁護に資することを目的とする。

②実施事業

- (ア) 福祉サービスの利用援助（情報提供、相談、代行・代理等）
- (イ) 日常的金銭管理（日常管理通帳・印鑑の管理、公共料金等の支払い代行等）

(ウ) 書類等の預かり (印鑑、各種証書等を貸金庫に保管)

(エ) 監査委員会の運営 (年2回開催)

(オ) 関係機関との連携

③職員体制

専門員 4人

生活支援員 (サポーター) 7人 (うち5人は週5日 7時間45分、2人は4日 5時間)

(2) 実績

①サービス提供状況 (契約件数126件 ※昨年度末129件) (単位:件)

	福祉サービス利用援助・金銭管理	福祉サービス利用援助・金銭管理 ・書類預かり 【貸金庫利用者】	計	内訳	
				新規	解約
認知症高齢者	36	3	39	7	15
知的障害者	17	23	40	2	2
精神障害者	35	12	47	9	4
計	88	38	126	18	21

※解約理由: 死亡8件/成年後見4件/本人希望5件/施設入所3件/親族支援1件

②専門員稼働状況 (単位:件)

専門員	問い合わせ	初回相談	訪問
	52	61	91

※訪問 (初期訪問、ガイドライン調査、相談援助訪問等)

(単位:件)

生活支援員	訪問			手続代行等
	金銭授受	身上監護	計	
	3,255	217	3,472	

1.1. 精神保健福祉推進事業

昭和46年に枚方市が制定した「精神衛生都市宣言」の趣旨を踏まえ設立された枚方市精神保健福祉推進協議会の運営を通じて、関係機関・団体と連携を図り、精神保健福祉に関する正しい知識の普及・啓発を行った。

また市民の誰もがこころの健康を維持できるように思春期児童・生徒の「こころの健康づくり」を目的とした事業を実施するとともに、こころに病のある人とその家族などによる当事者活動への支援及び精神保健福祉ボランティア活動の支援などを行った。

(1) 精神保健福祉推進事業

①枚方市精神保健福祉推進協議会の開催状況

精神保健福祉の制度・施策に関する最新情報、枚方市における当事者活動の状況、心の健康に関する課題などについて関係機関・団体と共有することにより、効果的な事業推進を図ることができた。

(単位:人)

月日	場所	内容	出席数
10/9	ラポールひらかた 研修室1	・委員の紹介 ・令和元年度 上半期事業経過報告について ・令和元年度 下半期活動予定について ・福祉サービス利用援助事業の事例紹介 ・各団体からの報告について	22

3/13	ラポールひらかた 研修室 1	・精神保健福祉推進協議会の今後のあり方について ・令和元年度下半期活動報告 ・各団体からの近況報告について	中止
------	-------------------	---	----

②企画検討部会の開催状況

心の健康づくりや心の病についての正しい知識の普及を図るための企画検討部会を開催。心の病の若年層をテーマに、教育委員会・学校と連携を図り、教職員を対象とした研修等により思春期児童の心の病などについての情報提供を行う予定であったが、新型コロナウイルスの感染予防のため中止となった。

(単位：人)

月日	場 所	内 容	出席数
5/23	ラポールひらかた 特別会議室 2	・委員の紹介について ・平成30年度 事業報告について ・令和元年度 事業計画について ・取り組みの方向性について	11
9/18	ラポールひらかた 特別会議室 1	・令和元年度 事業予定について ・今年度の取り組みについて	9
2/12	交北小学校	・福祉教育についての研修内容打ち合わせ 企画検討部会長・副部会長+事務局 2名	4
2/28	ラポールひらかた 特別会議室 1	・交北小学校での福祉講座の打ち合わせ ・その他	中止
3/11	交北小学校 (図書館)	福祉講座 小学5年生を対象に「こころの健康」「こころの病」について理解を深める研修会	中止

③ふれあい交流事業の実施状況

(1) しあわせHOTフェスティバル

地域で暮らす心の病がある人が、安心して過ごせる地域づくりの輪を広げていくことを目的に、当事者を中心としたワーキンググループにより、交流イベントの企画・運営を行った。当事者・関係機関を中心に、多くの市民が参加し、心の病がある人が地域で暮らすことについて理解を広げることができた。

- ・テーマ：「みんなでかたろう会」
- ・主 催：ふれあい交流事業ワーキンググループ
- ・後 援：枚方市・枚方市教育委員会・関西記念病院
東香里病院・枚方市社会福祉協議会

*ワーキンググループの開催状況 6回（主催団体のメンバー8人）

(単位：人)

月日	場 所	内 容	参加者
12/7	ラポール ひらかた 大研修室	「しあわせHOTフェスティバル」 こころの病の当事者や、関係機関の職員がテーマ別に分かれ、参加者同士が語り合い発表を行った。 また、当事者による人形劇やボランティアグループによるマジックショー、ビンゴ大会を実施した。	53

④ゼミナール・講演会等の開催状況

当事者や専門の講師を招き、精神保健福祉の重要性及び心の健康づくり、心の病等についての正しい理解を深め、差別や偏見のない住みよい社会を築くことを目的に研修会等を開催した。しかし、心の健康講座、心の映画会については、新型コロナウイルスの感染予防のため中止となった。

(ア) こころの保健ゼミナール

(単位：人)

月日	場 所	内 容	参加者
11/12	ラポールひらかた 大研修室	テーマ：支援現場から考える「ひきこもり」の課題 講師：障がい福祉サービス事業所 マインドエイド 代表 川原 健史 氏	31

(イ) こころの健康講座（当事者団体と共同開催）

(単位：人)

月日	場 所	内 容	参加者
12/1	ラポールひらかた 大研修室	テーマ：実は身近なお酒の問題 -アルコール依存症の基本のき- 講師：安東医院 ソーシャルワーカー 松浦 千恵 氏	41

(ウ) こころの健康講座

(単位：人)

月日	場 所	内 容	参加者
2/28	ラポールひらかた 研修室1	テーマ：漢方（中医学）における精神 -心と身体は表裏一体、 健全な精神は健全な肉体に宿る- 講師：枚方市薬剤師会 恒康堂薬局 中瀬 佐知夫 氏	中止

(エ) こころの映画

(単位：人)

月日	場 所	内 容	参加者
2/27	ラポールひらかた 大研修室	映画上映会 『日日は好日』	中止

⑤セルフヘルプグループの活動支援

精神障害者クラブ「ひらりの会」、心に病をもつ者の家族の会「わかちあう会」、自死遺族わかちあいのつどい「ふきのとうの会」、「枚方断酒会」の活動の支援を行った。

⑥こころの電話相談の支援

実施日時：毎日（1月1日・2日を除く）午前10時～午後4時

相談員：研修を経た相談員 約70人 交代制

実施日数：364日

相談件数：3,515件（内訳：男性1,255人・女性2,260人）

⑦心の健康相談の実施

こころの問題全般について、適切なアドバイスを行うために専門家による相談を実施。

相談日時＝毎週金曜日（祝日は休み）午後1時～4時（ラポールひらかた1階相談室）

相談員＝精神保健福祉士・臨床心理士 など

実施日数：49日 相談件数：52件

⑧広報・啓発等の状況

機関紙「ほっとTime」等啓発資材の配布（社会福祉協議会等の主催事業時に適宜配布）

(2) 枚方市自殺予防対策事業

自殺予防に係る専用相談電話の設置や自殺予防の役割を担う人材の養成、市民への情報提供と

啓発を推進することにより、自殺を思い悩む人への支援体制の充実を図った。

① 電話相談支援事業（ひらかた いのちのホットライン）

自殺予防にかかる専門の研修を修了した者が、専用の電話相談「ひらかた いのちのホットライン」において、不安や悩みを抱え自殺を思い悩む相談者の思いを傾聴し、受け止めることにより、その苦悩を軽減することを目的に電話相談を行った。

- ・実施日時 毎週月・水・金曜日 午後1時～午後8時（1月1日、2日を除く）
- ・相談従事者 枚方市が実施する相談従事者育成のための研修を修了した者
- ・実施日数 158日・相談件数 801件

② 人材養成事業

電話相談支援事業に従事する相談員の養成および、自殺を考えている人のサインに気づき、見守りを行い、専門相談機関による相談へとつなげる役割を担うゲートキーパーを養成するための研修を実施した。

(ア) フォローアップ研修

電話相談員のスキルアップを図り、相談事業の充実を目的に傾聴の研修を行った。

- ・ケース・スタディ研修 42回 361名
- ・リーダー研修 10回 50名
- ・テープを聴く会 9回 103名
- ・特別研修会 49名

(イ) ゲートキーパー養成研修

自殺のサインに気づき、見守りや必要に応じて適切な専門相談機関へつなぐ役割を担う人材を養成することを目的に「自殺防止ゲートキーパー養成研修」を実施。

月 日	場 所	内 容	出席数
3/5	枚方市民会館 第1・2集会室	テーマ：職場環境におけるストレス ～「気づき」とより良い「対処」のために～ 講師：障がい福祉サービス事業所 マインドエイド 代表 川原 健史 氏	中止
3/18	枚方市民会館 第1・2集会室	テーマ：ストレスを抱えた人への支援 ～ストレスとうつ～ 講師：関西医科大学附属病院 精神神経科 宇野田 剛宏 氏	中止

③ 普及啓発事業

啓発キャンペーンの実施や自殺予防をテーマとした講演会の開催、各種相談窓口記載のリーフレットの配布など、広く市民への情報提供と啓発を行った。

(ア) 啓発イベントの実施

自殺予防対策週間や自殺対策強化月間において、街頭啓発キャンペーンを実施した。

1回目 日 時 令和元年9月10日(火) 午後4時00分～1時間程度

内 容 啓発用クリアファイル配布

場 所 京阪電車 枚方市駅・樟葉駅

2回目 日 時 令和2年3月6日(金) 中止

内 容 啓発用ティッシュ配布

場 所 京阪電車 枚方市駅・樟葉駅

(イ) 講演会の開催

14年連続で自殺者数が3万人を超えていたが、平成24年以降減少傾向にある。し

(3) 臨時特例つなぎ資金

(単位：円)

面接件数	申請件数	貸付件数	不承認件数	貸付決定金額（総額）
1件	0件	0件	0件	0

(4) 新型コロナウイルス感染症特例（緊急小口資金・総合支援資金【生活支援費】）

各種報道により、貸付要件が定まる前から、問合せはあった。当初想定された小中学校の臨時休校によるパート勤務等の減収よりも、自営業やフリーランスの方の相談が圧倒的に多かった。

緊急小口資金	電話相談	100件	面談	107件	申請受理	44件
総合支援資金	電話相談	1件	面談	0件	申請受理	0件

13. 住宅改造助成事業調査事務事業

重度身体障害・重度知的障害のある人たちが、日常生活の自立や介護の負担軽減を図るため、心身の状況や家屋の構造などに合わせた住宅改造を行う場合、改造費用の一部を公的制度で助成。

本事業推進のため、本会担当者と枚方市保健センターの作業療法士や理学療法士等によるリフォームチームが介護支援専門員と連携し、利用者のニーズに応じた効果的な住宅改造の提案や相談・助言を行った。

(1) 重度障害者等住宅改造助成事業リフォームチーム開催状況

(単位：人)

月 日	場 所	内 容	出席数
4/24	ラポールひらかた 特別会議室2	<ul style="list-style-type: none"> 平成30年度住宅改造助成調査事業報告 平成31年度（令和元年度）前期利用者現況報告 令和元年度後期利用者募集について 今後の事業の進め方について 	5
7/12	ラポールひらかた 特別会議室1	<ul style="list-style-type: none"> 平成31年度（令和元年度）前期分実施状況報告 令和元年度後期分利用者募集について 今後の事業の進め方について 	5
11/27	ラポールひらかた 施設長室	<ul style="list-style-type: none"> 平成31年度（令和元年度）住宅改造助成事業実施状況報告（前期・後期分） 令和元年度住宅改造助成事業追加分の状況 協力店説明会について 他制度との併用について 	5
3/13	枚方市役所 障害福祉室	<ul style="list-style-type: none"> 令和2年度の事業の進め方について 令和2年度前期分利用者募集について 協力店募集の状況について 	5

(2) 改造助成の相談状況及び改造箇所について

【相談件数】

(単位：件)

区 分	相談世帯	助成対象世帯	他制度を紹介
65歳以上	49	12	28
65歳未満	26	10	12
不 明	16	0	7
計	91	22	47

・不明は匿名相談のため、年齢の区分なし。

- ・他制度を紹介は住宅改修費及び用具給付等、公的な融資制度などを指す。また、助成金対象世帯であっても着工済み・予算枠の空きがない等の理由も含む。
(個別支援に係る訪問稼働数延べ 59回)

【改造箇所】 (単位：箇所)

区分	便所	浴室	玄関・アプローチ	階段	廊下	台所	居室	洗面・脱衣所	その他	計
65歳以上	5	5	4	1	0	2	2	1	2	22
65歳未満	2	6	1	3	2	0	2	0	1	17
計	7	11	5	4	2	2	4	1	3	39

※改造箇所については重複集計。

【改造内容】 (合計：65歳以上／65歳未満 単位：件)

内容	件数	内容	件数
手すりの取付け	10件(9/1)	段差解消	12件(7/5)
床材変更・床上げ	7件(2/5)	便器洋式化・改善等	3件(3/0)
扉変更・改善等	14件(9/5)	シャワー設置・蛇口変更	3件(2/1)
浴槽改善等	7件(3/4)	段差解消機・昇降機設置	8件(3/5)

※改造内容については重複集計。

【アンケートの集計内容】

- ※ニーズを実現したケース 22件中22件
- ※利用者満足度 100% ※改造による効果 100%

14. 乳児家庭全戸訪問事業

市内に在住する生後4カ月までの乳児のいる家庭を対象に、有資格者または子育て支援活動の経験がある訪問員が全戸訪問し、子育てについての不安や悩みを聴き、子育て支援に関する情報提供等を行う。同時に、親子の心身の状況や養育環境等の把握を行い、支援が必要な家庭に対して適切なサービス提供につなげるなど、乳児の健全な育成環境の確保を図ることを目的に、乳児家庭全戸訪問事業を実施した。

(1) 訪問件数 (単位：件)

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
出生者数	204	184	202	224	236	243	210	247	240	205	228	229	2,652
訪問家庭数	121	127	124	141	151	150	128	158	144	114	134	126	1,618

* 訪問家庭数は、新生児家庭訪問の実施世帯等を除いたものとなっています。

(2) 訪問員

- ・訪問員数 62人(令和2年3月31日現在)
- ・訪問員の要件 ①保育士等の有資格者 ②子育て支援活動の経験のある者
①または②の条件を満たした上で、確実にケースを担当できる者および年3回の研修に出席することができる者

(3) 訪問員研修会の開催状況

事業の目的を理解し、訪問員としての基礎的な知識の習得と資質の向上を図ることを目的に実施した。

(単位：人)

月日	場 所	内 容	出席数
7/2	ラポールひらかた 大研修室	『傾聴とコミュニケーション力』 講師：菓子田 圭子氏 教育コンサルタント	49
10/3	ラポールひらかた 大研修室	1. 「あれっ、これでよかったかな？」 ・ 「こんにちは赤ちゃん訪問とは」 ・ 基本の振り返り（セルフチェック） 2. 子育て事業課より情報提供 3. 「なんや、そうやったんや」（セルフチェックの確認）	42
3/3	ラポールひらかた 大研修室	『こんなとき、あなたは どうする ～対応力を磨く～』 講師：菓子田 圭子氏 教育コンサルタント	中止

※訪問員交流会（綿毛の会）年9回開催

（４）運営会議・ケース会議の開催

本事業に関わる関係各課（子育て支援室・子ども総合相談センター・保健センター）が参画し、事業に関する連絡調整及びケース対応検討を目的に毎月開催。

開催日：4/12, 5/24, 6/14, 7/10, 8/16, 9/20, 10/18, 11/18,
12/12, 1/21, 2/13, 3/13

（５）相談員の設置

訪問時に作成する訪問個表の提出期間中等に、相談員として保育士資格者1人配置し、訪問員に助言や指導を行う。年間43日間実施。

15. 16. 地域包括支援センター事業（第1圏域・第2圏域）

本会は、市内の地域包括支援センター13か所の内、第1圏域（社協こもれび）と第2圏域（社協ふれあい）を担当し、介護予防・日常生活支援総合事業、介護予防支援事業に取り組んだ。

介護予防・日常生活支援総合事業の一環としてスタートした元気づくり・地域づくりプロジェクトは、第1・2圏域5校区のうち、4校区で元気づくり・地域づくり会議が設置され、地域における高齢者の居場所づくり等、元気なうちから高齢者の居場所や役割、活躍の場をつくる取り組みが進んできている。

地域における医介連携の仕組みとして、地域包括ケアシステムの構築が加速し、医療・保健・福祉の実務面での連携を図るために各専門職が顔をそろえる「多職種連携研究会」を実施した。

他にも、専門職だけではなく、校区コミュニティ協議会や福祉委員会、民生委員児童委員等、地域住民も一緒に、各地域における地域課題を共有するための校区地域ケア会議も開催した。

社協こもれびでは、圏域内の樟葉・樟葉南・樟葉北校区において2回ずつ校区地域ケア会議を開催予定としていたが、新型コロナウイルスによる開催自粛のため1回のみとなった。社協ふれあいでは、牧野校区で「牧野地域ケア懇談会」を、樟葉西校区で「樟葉西校区元気づくり・地域づくり会議」を開催し連携を深めた。他にも昨年に引き続き、地域の開業医と介護支援専門員の懇談会をクリニックの待合室で実施した。

地域における介護予防事業として、専門職が地域に出向き「高齢者元気はつらつ事業」「出前教室・講座」、認知症サポーター養成講座を開催した。社協ふれあいでは、牧野校区において出前相談の場を新たに2カ所増やし、アウトリーチの機会を増やすことに取り組んだ。

社協こもれびでは、事務所併設の会議室にて、独自の介護予防事業である「こもれび教室」と「こもれびサークル」を実施した。

(1) 介護予防プラン作成

第1圏域 (社協こもれび)

(単位:人)

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
包括	88	98	95	96	102	100	100	103	101	98	94	90	1,165
委託	209	212	208	205	200	202	191	195	192	193	185	187	2,379
月計	297	310	303	301	302	302	291	298	293	291	279	277	3,544

第2圏域 (社協ふれあい)

(単位:人)

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
包括	149	140	142	139	134	120	127	123	122	119	123	126	1,564
委託	200	200	196	197	193	201	197	202	195	192	191	190	2,354
月計	349	340	338	336	327	321	324	325	317	311	314	316	3,918

(2) 総合相談

第1圏域 (社協こもれび)

(単位:件)

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
電話	83	66	87	94	64	46	91	57	66	64	42	70	830
来所	20	30	44	40	42	20	31	28	20	37	24	25	361
訪問	16	18	20	23	14	11	19	14	12	16	13	18	194
その他	4	3	7	2	3	2	1	2		2	3		29
月計	123	117	158	159	123	79	142	101	98	119	82	113	1,414

*新規・継続を含めた件数

第2圏域 (社協ふれあい)

(単位:件)

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
電話	106	88	95	152	107	122	129	107	153	165	140	132	1,496
来所	29	36	26	39	27	34	38	40	45	26	40	33	413
訪問	25	13	22	28	32	35	30	23	35	32	27	31	333
その他	1	1	1	2	2	3	0	2	1	2	3	4	22
月計	161	138	144	221	168	194	197	172	234	225	210	200	2,264

*新規・継続を含めた件数。

(3) 各種事業の実施

①介護予防普及啓発事業 (高齢者元気はつらつ健康づくり事業)

第1圏域 (社協こもれび)

(単位:人)

月日	場 所	内 容	出席数
10/7	朝日美咲自治会集会所	第1部 健康体操 「いすヨガ・心身のバランスを整えよう！」	16
10/8	咲が丘集会所		12
10/21	北楠葉自治会館		17
10/24	野田北集会所		23
11/6	北船橋自治会集会所	第2部 健康講座 「毎日できる認知症予防」	23
11/12	中之芝自治会館		15
11/18	中楠葉集会所		16
11/25	野田区公民館		18
12/17	楠葉野会館		53

第2圏域 (社協ふれあい)

(単位:人)

月日	場 所	内 容	出席数
5/28	牧野アスティ	ノルディック教室	13
6/27	センチュリー4番館	医師と看護師による認知症予防教室	33
9/11	上島町新自治会館	骨粗鬆症と栄養について	15
9/20	樋之上団地集会所	認知症予防教室「ファイブコグ」	17

10/18	樋之上団地集会所	認知症予防教室「ファイブコグ」	11
10/30	センチュリー4番館	転倒予防教室	38
12/10	牧野生涯学習市民センター	男性向け料理教室	12

②地域ケア会議・事業所懇談会等

第1圏域（社協こもれび）

（単位：人）

月日	場 所	内 容	出席数
4/18	社協こもれび会議室	居宅介護支援事業所懇談会	15
5/22	ここの整形外科	待合室懇談会 ※社協ふれあいと合同	15
5/22	社協こもれび会議室	訪問介護事業所懇談会	10
5/29	楠葉生涯学習市民センター 大集会室	第1圏域民生委員児童委員とケアマネジャーの懇 談会	37
6/3	楠葉生涯学習市民センター 大集会室	樟葉南校区地域ケア会議	31
6/17	楠葉生涯学習市民センター 大集会室	樟葉校区地域ケア会議	32
7/2	楠葉生涯学習市民センター 大集会室	樟葉北校区地域ケア会議	32
7/19	社協こもれび会議室	通所介護事業所懇談会	11
7/24	楠葉生涯学習市民センター 第1集会室	第1圏域元気づくり地域づくり会議	27
8/29	社協こもれび会議室	居宅介護支援事業所研修会	36
9/26	社協こもれび会議室	第1圏域合同事業所研修会	31
10/25	楠葉生涯学習市民センター 大集会室	多職種連携研究会	43
12/6	楠葉生涯学習市民センター 第1集会室	第1圏域元気づくり地域づくり会議	24
1/31	社協こもれび会議室	第1圏域元気づくり地域づくり会議・高齢者居場 所部会	12
3/10	社協こもれび会議室	第1圏域元気づくり地域づくり会議	16

第2圏域（社協ふれあい）

（単位：人）

月 日	場 所	内 容	出席数
4/15	社協ふれあい事務所	個別地域ケア会議	8
4/17	社協ふれあい事務所	第1回事業所懇談会	13
4/22	ここの整形外科	第1回待合室懇談会	15
4/25	牧野生涯学習市民センター	牧野校区民生委員懇談会	27
5/14	楠葉生涯学習市民センター	樟葉西校区民生委員懇談会	16
6/28	楠葉生涯学習市民センター	第1回樟葉西校区元気づくり・地域づくり会議	29
7/4	社協ふれあい事務所	多職種連携研究会事務局会議	6
7/22	関西記念病院	第2回待合室懇談会（第2・第3圏域合同）	21
7/29	牧野アスティ	第2回事業所懇談会	15
8/9	牧野アスティ	第1回牧野地域ケア会議	42
8/20	社協ふれあい事務所	第3回事業所懇談会	11
9/6	楠葉生涯学習市民センター	介護保険事業所合同連絡会（第1・第2圏域合同）	20
10/11	楠葉生涯学習市民センター	多職種連携研究会	56
11/12	楠葉生涯学習市民センター	第4回事業所懇談会	30
11/13	楠葉生涯学習市民センター	第2回樟葉西校区元気づくり・地域づくり会議	31
1/14	社協ふれあい事務所	第5回事業所懇談会	12
2/13	ビッグエス	介護保険事業所合同連絡会	25
3/16	社協ふれあい事務所	第6回事業所懇談会	13

③地域介護予防活動支援（出前教室、認知症サポーター講座など）
第1圏域（社協こもれび）

月 日	場 所	内 容	回数・出席数
	朝日美咲自治会集会所	あさみカフェ 出張相談会 4/12 5/10 6/14 7/12 8/9 9/13 10/12 11/9 12/14 2/8	10回
	北船橋町集会所	北船橋町喫茶つどい 出張相談会 4/27 5/25 6/22 7/28 8/24 9/28 10/26 11/23 1/25 2/22	10回
	中楠葉集会所	中楠葉ふれあいカフェ 出張相談 4/24 5/22 6/26 7/24 8/28 9/25 10/23 11/27 1/22 2/27	10回
	交野天神社境内	神社カフェ（ひらかた体操・あさいく先生） 4/21 5/19 7/15 8/19 9/16 10/20	6回
	朝日美咲自治会集会所	あさみ歌のつどい 出前講座 4/10 5/8 6/12 7/10 8/14 9/11 10/9 11/13 12/11 1/8 2/12	11回
	朝日美咲自治会集会所	樟葉南校区いきいきサロン 出前講座 5/21 6/25	2回
	じゅんさん家	出張相談 4/5 6/7 7/5 8/2 9/6 10/4 11/1 12/6 2/7 3/6	10回
	くずは北デイサービス	ふれあいカフェのぼりいけ 出張相談会 4/26 5/24 6/28 7/26 12/27	5回
6/17	中楠葉集会所	中楠葉老人会（春秋会） 出前講座	26人
6/20	楠葉野田公民館	楠葉野田老人会（和楽会） 出前講座	13人
7/19	中楠葉集会所	樟葉北校区ひとり暮らし老人会（和楽会） 出前講座	26人
7/24	野田北集会所	野田北老人会（樟寿会） 出前講座	32人
1/14	中之芝集会所	中之芝老人会（悠友会） 出前講座	28人

独自介護予防活動 こもれび教室・こもれびサークル

（単位：人）

月日	場 所	内 容	出席数
4/11	社協こもれび会議室	こもれび教室 「いすヨガ」	17
5/9	社協こもれび会議室	こもれび教室 「セルフマッサージ・お茶と健康」	17
6/4～ 7/2	社協こもれび会議室	こもれびサークル「相続・遺言・成年後見・エンディングノート」 全4回	10
6/13	社協こもれび会議室	こもれび教室「骨盤ケア勉強会」	17
7/11	社協こもれび会議室	こもれび教室「アロマとリラクゼーション」	17
7/2～ 9/4	日本茶ダイニング「茶の音」	こもれびサークル「茶を楽しむ会」 全4回	10
8/8	社協こもれび会議室	こもれび教室「漢方薬について」	16
9/12	社協こもれび会議室	こもれび教室「足の健康・靴の選び方」	20
10/10	社協こもれび会議室	こもれび教室「美肌も人生も健康な身体から」	10
11/8	社協こもれび会議室	こもれび教室「相続の基礎について」	14
11/8～ 12/12	社協こもれび会議室	こもれびサークル「食を楽しむ会」 全4回	10
12/12	社協こもれび会議室	こもれび教室「音楽療法・音楽は認知症を遠ざける」	20
1/9	社協こもれび会議室	こもれび教室「ノルディックポールを使って身体	15

		を動かしてみよう」	
1/14～ 2/18	北船橋町集会所	こもれびサークル北船橋「相続・遺言・成年後見・エンディングノート」 全4回	9
2/13	社協こもれび会議室	こもれび教室「アンガーマネジメント」	21

第2圏域（社協ふれあい）

（単位：人）

月日	場 所	内 容	出席数
4/2	樋之上団地集会所	樋之上 100 円喫茶 出前相談	40
4/23	楠葉生涯学習市民センター	並木カフェ 出前相談	25
5/7	樋之上団地集会所	樋之上 100 円喫茶 出前相談	40
5/20	牧野生涯学習市民センター	牧野健康長寿セミナー くらわんか体操啓発等	100
5/28	京都信用金庫	並木サロン 出前相談	25
6/4	樋之上団地集会所	樋之上 100 円喫茶 出前相談	40
6/25	京都信用金庫	並木カフェ 出前相談	25
7/23	京都信用金庫	並木サロン 出前相談	30
8/6	樋之上団地集会所	樋之上 100 円喫茶 出前相談	40
8/27	京都信用金庫	並木カフェ 出前相談	40
9/3	樋之上団地集会所	樋之上 100 円喫茶 出前相談	40
9/5	養父西町自治会館	憩の家 出前相談	15
9/8	牧野北団地集会所	サロンひまわり 出前相談	90
9/24	京都信用金庫	並木サロン 出前相談	30
10/3	養父西町自治会館	憩の家 出前相談	10
10/8	樋之上団地集会所	樋之上 100 円喫茶 出前相談	40
10/19	養父元町自治会館	自治会役員会 出前講座	26
10/22	楠葉生涯学習市民センター	認知症サポーター養成講座	40
10/27	牧野北団地集会所	サロンひまわり 出前相談	90
11/5	樋之上団地集会所	樋之上 200 円喫茶 出前相談	20
11/7	養父西町自治会館	憩の家 出前相談	14
11/10	牧野小学校	「まきのん」文化祭 ひらかた体操啓発	100
11/24	牧野北団地集会所	サロンひまわり 出前相談	90
11/26	くずは並木自治会館	並木サロン 出前相談	40
12/3	樋之上団地集会所	樋之上 200 円喫茶 出前相談	20
12/4	くずは並木自治会館	くずは並木老人会「睦会」出前講座	20
12/5	養父西町自治会館	憩の家 出前相談	17
12/22	牧野北団地集会所	サロンひまわり 出前相談	90
1/16	養父西町自治会館	憩の家 出前相談	13
1/28	くずは並木自治会館	サロンくず西	40
2/4	樋之上団地集会所	樋之上 200 円喫茶 出前相談	20
2/17	牧野生涯学習市民センター	牧野健康長寿セミナー くらわんか体操啓発等	150
2/23	牧野北団地集会所	サロンひまわり 出前相談	80

④実習生の受け入れ

第1圏域（社協こもれび） 9人 第2圏域（社協ふれあい） 8人

(4) 地域密着型サービスの運営推進会議出席

第1圏域（社協こもれび）

- グループホーム「はる」運営推進会議に出席（6回）
- グループホーム「くずは丘」運営推進会議に出席（5回）
- 小規模特別養護老人ホーム「くずは美郷」の運営推進会議に出席（6回）
- 地域密着型通所介護「デイサロンあさひ」の運営推進会議に出席（3回）
- 地域密着型通所介護「デイサービスごきげん家・あつぱれごきげん家」の運営推進会議に出席（1回）
- 地域密着型通所介護「デイサービス一心」の運営推進会議に出席（2回）
- 地域密着型通所介護「ロンジェヴィテ125」の運営推進会議に出席（2回）
- 地域密着型通所介護「ミック健康の森くずは」の運営推進会議に出席（1回）
- 地域密着型通所介護「さわやか」の運営推進会議に出席（1回）

第2圏域（社協ふれあい）

- グループホーム「のぞみ」の運営推進会議に出席（6回）
- 小規模多機能ホーム「まきの美郷」の運営推進会議に出席（4回）
- 小規模特別養護老人ホーム「くずは西美郷」の運営推進会議に出席（5回）
- 地域密着型通所介護「デイサービスセンター豊生まきの」の運営推進会議に出席（1回）
- 地域密着型通所介護「レコードブック樟葉デイサービス」の運営推進会議に出席（1回）

(5) 地域包括支援センター関係者会議出席

市内13か所の地域包括支援センターの事業実施を円滑に推進するため、全体会議・保健師部会・社会福祉士部会・主任介護支援専門員部会が定例で開催され、担当者が出席した。

17. 居宅介護等事業

障害者総合支援法に基づく居宅介護事業、介護保険法による訪問介護事業を行った。

障害者を中心にホームヘルプ事業を展開しており、介護保険法によるホームヘルプ事業の占める割合は、全体の約4.5%となり、昨年度より減少した。

本事業において利用者の意思及び人格を尊重し、必要なサービスを提供した。また、サービスの一層の充実を図るため、月2回のサービス提供責任者会議、ヘルパー業務の見直しや環境の整備等を検討する業務改善委員会、月2回のヘルパー会議、個別研修計画の作成等を行い、ヘルパーのモチベーションや質の向上に努めた。また、バイクが必要不可欠な業務であるため、事故の防止を促し、衛生委員会主催の安全講習会に参加した。現任研修会については通常年2回実施するが、新型コロナウイルスの感染防止の観点から第2回目については次年度へ持ち越しとなった。

事業者が連携し障害者総合支援法を推進する「枚方市障害福祉サービス事業者連絡会」の役員として利用者主体のサービスのあり方を確認するなど、中心的な役割を担った。

また、本会の役割のひとつとして事業所の持つ介護技術や障害者への支援についてのノウハウを広く市民に提供するため、本会の会館事業の介護講習会に講師として職員を派遣する予定だったが開催が中止となり派遣できなかった。

(1) 利用者（契約）状況

ホームヘルプ事業の新規契約者は9人（身体1人・知的4人・精神2人・児童2人・難病1人・介護保険0人）契約解除者は8人（身体3人・知的1人・精神1人・児童1人・難病1人・介護保険1人）。

新規契約者については、障害のある人単身での生活支援の希望、高齢の親と二人暮らしで自立に向けて利用される人、児童の生活支援などが挙げられ、3月現在の契約者は全体で95人となっており、年度当初より1人の増となっている。

解約の理由は、死亡、法人後見・介護保険への移行、ADLの向上などである。

ヘルパー不足は変わらず、今年度は4人のヘルパーの雇用を行ったが、契約終了者は7人となり、募集はしていたが3名減員という結果だった。利用者の生活に応じた支援のためヘルプ時間は早朝夜間に集中し、人材の確保は継続的な課題であった。障害者の内訳は、知的障害者が48人（通院のみ

が必要な9人を含む)で最も多く、身体23人、精神14人、児童5人、難病1人となっている。

障害に起因する疾病等で入退院を繰り返すケースや家族の高齢化等により、通院介助の必要性が増えたケース、一人暮らしとなって介護の必要性が増したケースが多くあった。本人の意向に添って、今後も在宅生活が可能ないようにケース会議を開く等、他機関との連携を行った。

(単位：人)

月	障害者総合支援法					介護保険法	事業合計
	居宅介護					訪問介護	
	身体障害者	知的障害者	児童	精神障害者	難病		
4	25	46	4	13	1	5	94
5	24	46	4	13	2	5	94
6	23	47	5	13	2	5	95
7	23	47	4	13	2	5	94
8	23	47	4	13	2	5	94
9	23	47	4	13	2	5	94
10	23	46	4	12	1	5	91
11	23	46	4	13	1	4	91
12	23	46	4	13	1	4	91
1	23	47	5	13	1	4	93
2	24	47	5	14	1	4	95
3	23	48	5	14	1	4	95

※新規契約者は月末に解約者は月初にカウント

(2) 利用時間

ホームヘルプ事業の利用時間については、月平均 2,040時間で、昨年度と比して約375時間の減となった。内訳は介護保険の利用時間が月74時間減となり、障害福祉サービスにおいて、重度訪問介護月305時間の減、身体介護月16時間の増、通院介護月10時間の減となっている。

(単位：時間)

月	ホームヘルプ事業利用時間								合計
	障害者総合支援法居宅介護事業 (身体・知的・児童)			通院介護		介護保険訪問介護事業			
	家事援助	身体介護	重度訪問介護	身体介護		生活援助	身体	身体→生活	
				伴う	伴わない				
4	455.9	1,263.8	104.0	88.4	34.8	22.8	58.5	19.5	2,047.7
5	467.9	1,358.0	56.0	83.3	38.2	21.7	58.4	15.0	2,098.5
6	434.1	1,264.4	54.5	82.0	24.5	22.4	54.6	18.0	1,954.5
7	477.3	1,320.9	48.0	100.2	27.9	24.1	79.2	19.5	2,097.1
8	465.4	1,218.9	54.0	92.0	25.9	24.0	86.4	19.5	1,986.1
9	451.2	1,245.0	52.5	71.6	28.8	19.9	77.3	23.5	1,971.8
10	438.9	1,331.5	56.0	104.4	28.0	5.0	73.2	1.5	2,038.8
11	449.5	1,323.9	50.0	82.7	31.2	4.0	68.0	0	2,009.3
12	465.7	1,367.4	62.5	109.7	30.4	4.0	79.3	0	2,119.0
1	460.0	1,353.9	56.0	89.9	52.0	5.0	67.7	0	2,084.5
2	438.9	1,334.7	50.0	92.1	25.4	4.0	34.9	0	1,980.0
3	470.1	1,380.4	56.5	86.9	25.3	4.0	76.1	0	2,099.3
合計	5,474.9	15,763.0	700.0	1,083.2	372.5	160.9	813.6	116.5	24,484.6

月平均 利用時間	2,040.4時間 (総合支援ホームヘルプ約1,949.5時間 介護保険ホームヘルプ約90.9時間)
-------------	---

(3) ホームヘルパー現任研修会

(単位：人)

月 日	場 所	内 容	出席数
7/15	ラポールひらかた 研修室1	「交通安全について」 枚方警察署 金子氏	26
9/15	ラポールひらかた 和 室	「AEDと救急法・応急手当について」 大阪ライフサポート協会	31
3/15	ラポールひらかた 研修室1	「地域で暮らす～支援者の立場から～」 社会福祉法人 ぼぼんがぼん 水野氏	中止
3/15	ラポールひらかた 特別会議室2	内部研修「支援の在り方」	14

18. 移動支援事業

障害者総合支援法に基づく市町村事業である地域生活支援事業の移動支援事業(ガイドヘルプ事業)として余暇活動、事業所及びショートステイ施設・入所施設への送迎等、利用者の意思及び人格を尊重し、多種多様なサービスを行った。

今年度は、これまで以上に情報共有を心がけ、ガイドヘルパーへの連絡や依頼書作成をスムーズにするようにした。連絡調整の手段として導入しているメールシステムについては、携帯電話とパソコンによるメールを必要に応じて使い分けたが、電話や対面でコミュニケーションを図ることも意識して適切な派遣をおこなった。

障害者総合支援法のもと、支援の根幹である自己選択と自己決定により、本人の意思を聞き取り、ニーズに沿ったサービスを心がけた。コーディネータ業務を軸とし、利用者からの相談、ガイドヘルパーへの指導、助言等をきめ細かく行った。月1回サービス提供責任者会議を実施し、制度施策の情報共有やコーディネータの効率化、ケース検討・派遣調整、待機ケースの課題等について話し合った。

本事業は単なる余暇支援ではなく、利用者が地域で暮らすための生活支援の一端を担っているという観点から関係機関との連携を積極的に行い、必要に応じてサービス調整会議を開催した。

また、行政と事業者が連携し障害者総合支援法を推進する「枚方市障害福祉サービス事業者連絡会」の運営に参画し、会の企画・調整を行い、利用者主体のサービスのあり方を確認するなど、会の中心的な役割を担った。

ガイドヘルパーの人材の確保については社協ホームページや社協だよりに掲載すると共に募集のビラの設置を行い、新規登録者は13人となった。若年層及び男性ヘルパーについては、ヘルパーの確保に努めたが、実際の稼働人数は40人程度にとどまっている。今年度も若年層等、幅広い実稼働できる人材の確保が課題であった。

(1) 利用(契約)者状況

移動支援事業では、新規契約者は0人。契約者は3月末現在、315人で、月平均190人の契約者が利用している。解約者は3月末で2人。その内訳は法人後見への移行1人、死亡1人となっている。本会への契約希望者は多く、移動支援の利用のニーズの高さが伺えるが、現状の利用者へのサービスの質及び量の確保のため、緊急の場合を除いて新たな契約者を制限している。今年度については3月末で8人が契約待機者となっており、これらの人を受け入れる努力を行った。その他、精神障害のある人で知的障害との重複者については知的障害者に含めている。

(単位：人)

月	移 動 支 援 事 業				合 計
	身体障害者	知的障害者	児 童	精神障害者	
4	14	299	3	1	317
5	14	298	3	1	316
6	14	298	3	1	316
7	14	299	2	1	316
8	14	299	2	1	316

9	14	299	2	1	316
10	14	298	2	1	315
11	14	298	2	1	315
12	14	298	2	1	315
1	14	298	2	1	315
2	14	298	2	1	315
3	14	298	2	1	315

(新規契約者は月末に解約者は月初にカウント)

(2) 利用時間

市町村事業である移動支援事業は、他市のように1か月の区切りで時間が制限されるのではなく3か月で150時間というように利用時間を調整できるニーズに即した利用しやすい制度となっている。今年度については5,000時間を超える月が2回あったものの、総利用時間は、56,959時間30分で月平均4,746.63時間。昨年度と比較して月平均約166時間の減となった。これは大雨や台風接近、新型コロナウイルスの発生に伴うキャンセルが発生したためであり、昨年と同様利用者の家族の高齢化のため週末もガイドヘルプサービスを利用して過ごされる方が増えたことや利用者本人の加齢に伴う支援は増加傾向にある。そのため、新規利用者の受け入れを制限せざるを得ない状況等もあり大幅に増加することはないが、本事業については、依然としてニーズが多様化し、なくてはならない支援となっている。

(単位：時間)

移動支援事業						
4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
4,946	4,967	5,017.5	4,694	4,717.75	4,771	4,527.5
11月	12月	1月	2月	3月	合計	月平均利用時間
4,974.5	5,043.5	4,608.75	4,855	3,837	56,959.5	4,746.63

(3) ガイドヘルパー現任研修会

月 日	場 所	内 容	出席数
10/25	ラポールひらかた大研修室	テーマ：「大規模災害時における障害者の避難と支援について」 講 師：NPO法人ゆめ風基金 八幡 隆司氏	100人
3/16	ラポールひらかた大研修室	テーマ：「障害のある子どもと共に」 講 師：佐藤氏	中止
3/24		「平成31年度在宅福祉課事業報告およびガイドヘルパーの意見交流会」	

19. くすの木園（生活介護）管理運営事業

今年度は、利用者は35人。昨年度より2日多く開所したが、長期欠席者が1人、2か月間欠席者1人そして、特に冬期にインフルエンザや風邪で体調を壊す人が例年より多く、出席率は昨年を大幅に下回る87.8%となった。

今年度は利用者の意思決定支援および地域との連携を重点項目として取り組んだ。意思決定支援においては、出来るだけ多くの場面で、利用者が自ら意思決定出来るように「選ぶ」機会を増やし、そのための分かりやすい情報提供を心がけた。

また、地域との連携においては、アルミ缶、牛乳パックの回収拠点が減少する中、新規および以前回収していた事業所に再度協力を求めたところ、協力が得られるようになった。野菜販売やリサイクル活動、地域懇談会やイベント等を通して宮山町の方々だけでなく、広く、くすの木園や知的障害のある人への理解を得

る機会を設けた。

8月には民営化法人が決定。枚方市と連携し、その周知を本人および保護者に分かりやすく説明し、保護者の意見を聴取しながら進捗状況についても報告会を実施した。

また、民営化法人に対しては、合同支援を通して利用者や取り組みについての引継ぎを計画的に行い、円滑に移管できるよう最善を尽くした。

昭和55年4月開所から40年を経て、本会における「枚方市立くすの木園」の運営が令和元年度3月31日をもって終了となった。

(1) 利用者状況 (令和2年3月31日現在・在所者35人)

①年齢別の状況

(単位：人)

年齢	20歳未満	20歳以上～ 25歳未満	25歳以上～ 30歳未満	30歳以上	計	平均年齢
男	0	1	5	16	22	32.6歳
女	0	2	1	10	13	33.2歳
計	0	3	6	26	35	32.8歳

②在所年数の状況

(単位：人)

	1年未満	1～5年未満	5～10年未満	10～15年未満	15年以上	計
男	0	1	2	6	13	22
女	0	3	1	5	4	13
計	0	4	3	11	17	35

(2) 障害の状況

①療育手帳判定

(単位：人)

性別	判定	A	B1	B2	計
男		22	0	0	22
女		12	1	0	13
計		34	1	0	35

②障害支援区分

(単位：人)

性別	区分	1	2	3	4	5	6	計
男		0	0	2	2	10	8	22
女		0	0	0	3	6	4	13
計		0	0	2	5	16	12	35

(3) 月別在所者数・月別出席率

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
在所者数(人)	35	35	35	35	35	35	35	35	35	35	35	35
開所日数(日)	21	21	22	24	20	21	23	23	22	21	20	19
在所者数×開所日数(日)	735	735	770	840	700	735	805	805	770	735	700	665
延利用数(人)	667	663	694	756	619	677	727	679	685	599	571	571
出席率(%)	90.7	90.2	90.1	90.0	88.4	92.1	90.3	84.3	89.0	81.5	81.6	85.9

(年間開所日数 257日 年間平均出席率 87.8%)

(4) 年間行事の実施状況

月	日	行 事	保護者会	土曜開所
4	1	新年度事業説明会	1日	27日
5				4日・18日
6	2	ふれあいフェスティバル (自由参加)	19日	8日・22日
7	6	スポーツ交流会		20日
8	13	I期終業日 夏休み 8/14~16	28日	3日
	19 30~31	II期始業日 宿泊体験 8/30~31		
9	17~30	第1回 外出活動 17, 19, 20, 24, 26, 27, 30 (全7回)		7日・21日
10	25	くすの木まつり準備 (代休)	23日	5日
	26	第38回くすの木まつり		
11	10	宮山町避難訓練 (自由参加)	20日	2日・23日
12	15	ジョイフルクリスマス会 (自由参加)		7日・28日
	20	クリスマスパーティ		
	27	II期終業日 冬休み 12/29~1/3		
1	6	III期始業日	22日	11日・25日
	20~24	第2回 外出活動 20, 21, 23, 24 (全4回)		
2			26日	8日・22日
3	5~6	宿泊研修会 (新型コロナウイルスの影響により中止)		21日
	6	年度末パーティー		
	26	III期終業日 春休み 3/27・30・31		

(5) くすの木園地域懇談会の開催状況

(単位：人)

月 日	場 所	内 容	出席数
10/1	くすの木園	<ul style="list-style-type: none"> ・委員紹介 ・利用者の活動見学 (基本クラスの取組・写真紹介) ・くすの木園の現状と令和元年の取り組み ・利用者の意見発表と意見交換 ・くすの木園の民営化について ・民営化の自己紹介 	委員 10人 枚方市 3人 民営化法人 3人 16人

(6) 作業収入集計表

(単位：円)

種類	牛乳 パック	アルミ缶	箱折り	もぎり	銅線 剥離	野菜 販売	紙すき はがき	ふれあい コーナー	イベン ト 他	計
金額	6,514	131,911	34,952	22,500	5,500	174,270	11,200	16,279	189,140	592,266

* 作業収入から消費税及び必要経費を差し引いたものを本人支給費として、年間12回に分けて利用者に支給した。

(7) ボランティアの協力状況

(単位：人)

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
延人数	13	14	11	28	2	18	84	16	14	15	12	1	228

20. 地域活動支援センター（ゆい）事業

「地域支援センターゆい」は、障害のある人の地域生活を支援することを目的に、地域活動支援センターⅠ型事業や障害者相談支援事業、日中一時支援事業等を実施した。

地域活動支援センター事業では日中活動（創作活動・生産活動・サロン等）を行った。創作活動は、地域のボランティアの協力を得ながら、手芸・料理・書道や手話等を年間通じて実施し、多くの参加があった。また餅つき大会等のレクリエーションでは地元の自治会や福祉委員会と協力して実施し、住民との相互交流、地域連携を図ることができた。サロンは常時開催し、利用者やボランティア等の交流、憩いの場としてセンターが有効活用され、サロン活動を通しての相談も定着してきた。また、障害のある人もない人も共に楽しめる「わいわいウォークラリー」は、住民参加型のイベントとして学生等も参画して開催した。

障害者相談支援事業では、訪問や来所、電話などの方法により幅広い内容の相談を受けた。主な支援対象者は知的障害のある人であった。最も多かった相談内容は、福祉サービスの利用についての相談であった。基幹型相談支援センターとして支援困難なケースについても枚方市や他機関と連携して支援を行った。

また、障害のある人の地域生活を支えていくため、「しゃべくりゆい」をテーマに当事者学習会を開催し、障害のある人が、日頃地域で暮らしている中で感じていること等を話し合った。

また「枚方市自立支援協議会」に参画し、枚方市や様々な機関と連携、協力しながら、障害者施策についての検討や提案を行った。「枚方市知的障害者福祉ネットワーク」では、事務局として市内の社会福祉法人の連携を図りながらグループホームの課題等について検討を行った。

日中一時支援事業は、学齢期の利用者や引きこもり等の支援が必要な人のニーズに対応した。買い物などの屋外活動や作品作りなどの屋内活動等、本人と相談しながら幅広い活動を実施した。

(1) 地域活動支援センター事業 Ⅰ型

	基 礎 的 事 業			Ⅰ 型 事 業		
	創作活動	生産活動	その他	医療・福祉及び地域との連携のための調整	地域住民・ボランティア育成	障害に対する理解促進を図るための普及活動
合計	683人	163人	4,519人	62回	1090人	13回

(2) ジョイジョイサークル活動・当事者の集い

(単位：人)

事業名	開催月	参加者数	ボランティア数	内 容
ジョイジョイサークル (月1回開催。市内在住・就労の知的障害のある人を対象にレクリエーションを中心としたサークル活動)	4月	13	2	映画鑑賞（くずは）
	5月	14	3	バーベキュー（男山野外活動センター）
	6月	20	0	ミーティング
	7月	9	0	スポーツ交流会
	8月	17	0	ミーティング
	9月	20	2	一泊旅行（徳島県方面）
	10月	14	0	ミーティング
	11月	14	4	外出活動（京都動物園）
	12月	17	0	ジョイフルクリスマス会

	1月	15	1	ミーティング・新年会（どん亭）
	2月	16	1	カラオケ
	3月	0	0	ミーティング（新型コロナウイルスの影響により中止）
合計（延べ人数）		169	13	

（3）学習会

（単位：人）

開催日	参加者人数	支援者等	合計
6月2日 「楽しい片付け講座」	42	17	59
8月27日 「選挙に行こう」	7	11	18
10月24日 「心肺蘇生法を学ぼう」	12	2	14
2月2日 「しゃべくりゆい」	38	13	51

（4）わいわいウォークラリー

（単位：人）

開催日	参加者人数	一般市民	支援者等	ボランティア	合計
11月24日	77	10	9	14	110

（5）日中一時支援事業

（単位：人）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用者数	12	18	17	17	14	15	16	19	18	16	11	12	185

（6）障害者相談支援事業

（単位：人）

	福祉サービスの利用等に関する支援	障害や病状の理解に関する支援	健康・医療に関する支援	不安の解消・情緒不安定に関する支援	保育・教育に関する支援	家族関係・人間関係に関する支援
合計	867	80	242	180	48	292
	家計・経済に関する支援	生活技術に関する支援	就労に関する支援	社会参加・余暇活動に関する支援	権利擁護に関する支援	その他
合計	88	387	96	199	24	11
相談総のべ人数						2,514

2.1. 障害者活動支援事業

障害のある人が社会参加や交流する機会として、各種レクリエーション行事を実施し障害のある人の自立と社会参加を図った。

「ふれあいスポーツ交流会」では、知的障害等のある人で構成される実行委員会を設立。実行委員長と副委員長を中心に会議の司会進行を当事者主体で行った。実行委員会で協力しながら大会の企画を行い、実行委員相互や事業所間の交流を深めることができた。アトラクションとして和太鼓「かがやき」の方を呼び、迫力のある演技で盛り上がった。

12月に実施した「ジョイフルクリスマス会」では、参加者によるオープニング、閉会宣言などを行った。地域で活躍する大道芸人や、エイサーの子どもたち等の熱気あふれるパフォーマンスを満喫した。参加者が楽しめるバリエーション豊かなプログラム構成で相互交流を図った。

(単位：人)

事業名	開催月	参加者数	ボランティア数	内容
ふれあいスポーツ交流会	7/6	参加人数 292	99	レクリエーション行事 枚方市立総合体育館
	実行委員会 計6回	のべ64 (実行委員11)	—	実行委員会参加団体 11団体
ジョイフルクリスマス会	12/15	109	6	レクリエーション行事 メセナひらかた

2.2. 共同生活援助事業

「れいんぼう」「ひまわり」「憩い苑ホーム」「たんぼぼ」の4か所の運営を行った。グループホームで利用者が快適な生活を送ることができるように一人ひとりの思いを尊重したホームの運営を目指した。

グループホーム「たんぼぼ」は、障害者支援区分の変更により消防法第8条第1項及び施行令別表第1(6)項口の規定に基づき、スプリンクラー等の消防設備を設置した。

よりスムーズな運営を目指し、定員数の減ったグループホーム「ひまわり」の移転を、令和元年6月に行った。新しい環境に慣れ、快適な生活空間を提供するため余暇活動の場の検討、病院・銀行など生活に必要な情報をわかりやすく提供し創意工夫を行った。1人の利用者の両親の高齢化により後見人の申し立てを行った。

また、グループホームの運営を担う世話人の資質向上、育成を目的に研修や会議を開催した。世話人に対しても、自己点検アンケートを実施し、一人ひとりの日常の仕事についての見直しを行い、支援の向上に努めた。利用者アンケートを実施し、利用者の意見を聞きとり課題点を把握して改善を図った。

加えて、知的障害者福祉ネットワークに所属し、グループホームを運営する市内の社会福祉法人の世話人を対象に「緊急時の対応・応急手当について」「事例検討・医療的なサポート」をテーマに2回の研修を実施した。また、世話人養成研修の実習の受け入れを行い、人材確保、育成を含め、グループホーム運営の推進を積極的に行った。

グループホーム世話人研修

(単位：回/人)

項目	回数	人数	内容	場所
世話人初任者研修	3	のべ 3	世話人の支援のあり方(現地実習)	各グループホーム
世話人内部研修	73	のべ 296	利用者の支援について個別支援計画等	各グループホーム
世話人外部研修	2	のべ 35	枚方市グループホーム世話人研修会	ラポールひらかた

(単位：人)

月日	研修内容(場所)	参加人数
8/9	枚方市知的障害者福祉ネットワーク 生活部会 グループホーム世話人研修会 テーマ「緊急時の対応・応急手当について」 講師：大阪ライフサポート協会のみなさん	92
2/17	枚方市知的障害者福祉ネットワーク 生活部会 グループホーム世話人研修会 テーマ「事例検討・Aさんのグループホームでの暮らし ～医療的なサポート～」 講師：南海香里のさと 安澤 萌氏	101

23. 成年後見等事業

日常生活自立支援事業（福祉サービス利用援助事業）利用者のうち、契約時と比べて病状が進行し、判断能力がさらに低下した利用者を対象として、本会が成年後見人等となることにより、対象者の財産管理・身上監護を行う。

また、市民や関係機関を対象に、判断能力が低下してきた方の権利擁護について、各種相談を行った。（令和2年3月31日現在：受任件数 7件）

令和元年度より市民後見人養成事業の一部を受託し、養成講座への参加等を行った。

（1）実施体制

法人後見担当者 1人 / 法人後見支援員 1人

（2）相談件数と主な相談内容

- ・一般相談 13回（権利擁護全般、成年後見制度概要について）
- ・申立支援 12回（相談・訪問・フェイスシート作成等）

（3）申立件数と受任件数

平成31（令和1）年度申立内容 （単位：件）

内 訳	後見申立	保佐申立	補助申立
認知症高齢者等	0	0	0
知的障害者等	0	0	0
精神障害者等	0	0	0

（単位：件）

年 度	申立	（審理取り下げ）	受任	死亡
26年度	3	※1	1	0
27年度	3	0	4	1
28年度	1	0	1	1
29年度	2	0	2	0
30年度	3	0	2	2
令和1年度	0	0	1	0
計	12	※1	11	4

※審理中本人死亡のため

（4）支援回数：451回（自宅・施設訪問、金銭の支払い業務、契約・解約手続、死後事務等）

（5）研修・講演会

①法人後見事業研修会の開催

（単位：人）

月 日	場 所	内 容	出席数
11/18	ラポールひらかた 大研修室	テーマ：エンディングノートと任意後見制度 講師：佐藤好恵行政書士事務所 佐藤好恵 氏	111

②司法書士による説明会&相談会

(成年後見センター・リーガルサポート大阪支部との共催)

月 日	場 所	内 容	出席数
1/18	ラポールひらかた 大研修室	説明会 ①成年後見について 講師：司法書士 内山真照 氏 ②相続・遺言について 講師：司法書士 田淵智之 氏	94
	ラポール ひらかた	個別相談会	62

③説明会・研修会への出張

月 日	場 所	内 容
9/11	ひらかた・ にじ福祉工場	テーマ：成年後見制度って？
1/29	大阪府立 むらの 高等支援学校	テーマ：成年後見制度って？

(6) 法人後見事業審査委員会

受任候補者がなかったため、委員会は未開催。以後、随時開催とした。

(7) 市民後見人養成事業

令和元年度10月より市民後見人養成事業を受託し、市と連携し、事業運営を行った。市民後見人養成講座への参加及び施設実習の調整を行った。

①市民後見人養成講座への参加

月 日	場 所	内 容
11/9	大阪社会福祉指導センター	市民後見人養成講座 実務研修1日目
2/1	大阪社会福祉指導センター	市民後見人養成講座 実務研修5日目
2/15	大阪社会福祉指導センター	市民後見人養成講座 実務研修6日目
2/29	大阪社会福祉指導センター	市民後見人バンク登録者 面接
3/2	大阪社会福祉指導センター	修了式

②市民後見人バンク登録者現任研修

月 日	場 所	内 容	出席数
3/19	ラポールひらかた 研修室2	テーマ：知的障害者の理解について 講師：枚方市市立 くすのき園 所長 原田 かおる 氏	中止

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

24. 総合福祉会館管理運営事業

障害者や高齢者などの生活支援に必要な情報やサービスの提供、各施設等の貸し出しを行い、市民活動やボランティア活動の支援を行った。

プールは、濾過装置の更新工事のため12月20日から3月31日の間、休業した。また、令和2年2月より、新型コロナウイルス感染症の流行による感染予防を目的とした利用自粛による貸室キャンセルが発生した。3月4日には福祉図書コーナー・活動スペースなど共用部分の利用制限を行い、3月10日からは有料・無料貸室など施設利用を中止するなど措置を講じた。

(1) 開館日数 (単位：日)

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
件数	29	30	29	30	30	29	30	29	27	27	28	30	348

※新型コロナウイルス感染予防の為、令和2年3月10日～3月31日は貸室利用を休止

(2) 部屋別利用状況

①有料室

(単位：件)

室名	午前	午後	夜間	合計	利用率(%)
研修室1	149	193	90	432	41.4
研修室2	198	218	164	580	55.6
研修室3	212	232	117	561	53.7
研修室4	185	215	90	490	46.9
集会室	173	207	74	454	43.5
和室	116	126	15	257	24.6
大研修室	211	262	76	549	52.6
保育室	83	96	15	194	18.6
作業室	88	97	44	229	21.9
日常生活訓練室	83	79	43	205	19.6
合計	1,498	1,725	728	3,951	37.8

②無料室

(単位：件)

室名	午前	午後	夜間	合計	利用率(%)
ミーティングルーム1	257	241	105	603	57.8
ミーティングルーム2	244	252	101	597	57.2
ミーティングルーム3	286	247	37	570	54.6
福祉団体共用ルーム	179	243	121	543	52.0
福祉情報制作室	93	50	1	144	13.8
録音室	17	38	0	55	5.3
合計	1,076	1,071	365	2,512	40.1

③施設見学受入状況

(単位：件・人)

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
件数	0	0	0	0	0	0	1	0	0	2	0	0	3
人数	0	0	0	0	0	0	33	0	0	70	0	0	103

④登録団体の状況

登録団体数	154団体
-------	-------

(内訳) 障害者団体 77団体、ボランティア団体 68団体
 その他団体 9団体 (法人団体等)

⑤温水プール事業（令和元年12月20日～翌3月31日は、ろ過装置更新工事のため休業）

(ア) 開館日数

(単位：日)

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
日数	24	26	25	25	26	25	24	24	15	0	0	0	214

(イ) 利用者の状況

(単位：人)

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
15歳～64歳	815	1,096	1,414	1,518	1,983	1,412	970	833	443	0	0	0	10,484
4歳～14歳	238	390	652	763	837	402	228	188	85	0	0	0	3,783
65歳以上の方	1,091	1,257	1,290	1,425	1,300	1,390	1,268	1,219	803	0	0	0	11,043
障害者	1,655	1,862	1,825	2,030	2,100	2,000	1,789	1,624	1,120	0	0	0	16,005
合計	3,799	4,605	5,181	5,736	6,220	5,204	4,255	3,864	2,451	0	0	0	41,315

(ウ) 利用者別利用率

(単位：人・%)

	15歳～64歳	4歳～14歳	65歳以上の方	障害者	合計
人数(人)	10,484	3,783	11,043	16,005	41,315
利用率(%)	25.4	9.2	26.7	38.7	100

(エ) 水泳教室開催状況

(単位：回/人)

教室	開催日程	開催回数	参加者延べ人数
障害者水泳教室	5月8日～6月19日	7	53組 81
	9月4日～10月16日	7	47組 75
	1月8日～2月19日		※1
障害児親子水泳教室 (幼児)	5月10日～6月21日	7	60組 120
	9月6日～10月18日	7	77組 154
	1月10日～2月21日		※1
障害児(者)親子水泳教室 (小・中・高校生相当)	5月11日～6月22日	7	87組 167
	9月7日～11月2日	7	95組 183
	1月11日～2月22日		※1
小学校低学年水泳教室 (障害児の部)	5月8日～6月19日	7	89
	9月4日～10月16日	7	77
	1月8日～2月19日		※1
小学校高学年水泳教室 (障害児の部)	5月10日～6月21日	7	45
	9月6日～10月18日	7	52
	1月10日～2月21日		※1
水泳教室 (障害者の部)	5月8日～6月19日	7	138
	11月6日～12月18日	7	106
	1月8日～2月19日		※1
水中運動教室(障害者の部)	9月4日～10月16日	7	132
高齢者初級水泳教室	5月8日～6月19日	7	75
	11月6日～12月18日	7	85
	1月8日～2月19日		※1
一般初心者水泳教室	9月6日～10月18日	7	60
中高齢者中級水泳教室 (クロール・背泳ぎ)	5月10日～6月21日	7	53
	11月8日～12月13日	6※2	44
アクア ウォーキング教室	5月9日～6月20日	7	138
	9月5日～10月17日	7	153

	11月 7日～12月 19日	7	148
	1月 9日～ 2月 20日		※1
水中体操教室	5月 9日～ 6月 20日	7	184
	11月 7日～12月 19日	7	202
	1月 9日～ 2月 20日		※1
水中トレーニング教室	9月 4日～10月 16日	7	73
水中アクアビクス教室	5月 9日～ 6月 20日	7	189
	9月 5日～10月 17日	7	175
	11月 7日～12月 19日	7	186
	1月 9日～ 2月 20日		※1
チャレンジ水泳	7月 31日～ 8月 2日	3	43
	令和2年4月2日～4月4日		※3
リフレッシュ講座	4月 3日～ 4月 25日	7	147
	7月 4日～ 8月 29日	8	217
	残り 5回 休講		※1
スイミングセミナー	通 年	7	61
		3	※1
合 計		216	3,652

※1 令和元年12月20日～令和2年3月31日は、ろ過装置更新工事のため、開催中止

※2 令和元年12月20日～令和2年3月31日は、ろ過装置更新工事のため、開催回数減

※3 令和2年 4月 1日～ 新型コロナ感染防止のため、開催中止

(3) 福祉図書コーナーの運営

福祉関係図書約4,500冊、ビデオ約800本、DVD約140本、その他関係資料を収蔵し、市民が自由に閲覧・視聴できる施設を整備している。

また、地域福祉情報の拠点として福祉情報の収集・整理を行い、適切に市民に提供できる環境づくりに努め、市民から寄せられる多岐にわたる福祉情報に関する相談・質問に応じる一方、手話・点字等ミニ体験の提案や、館内を利用して開催される行事のテーマにあわせた情報発信にも努めた。なお、令和2年3月4日～31日は、新型コロナウイルス感染予防対策のため休室した。

*開所日時 月曜日～日曜日（第2日曜日、年末年始は休室） 午前9時～午後5時30分

*現在登録者数 1,400人（令和2年3月末日現在）

*啓発事業 おすすめ図書・映像資料の紹介（詳細は「各種事業の開催」に掲載）

ライブラリー通信の発行、施設見学受け入れ など

*利用状況

開所日数	来所者数
321日	6,880人

*収蔵図書等の利用状況

新規利用登録者数	書籍貸出数	ビデオDVD貸出数
69人	751冊	4本

*福祉情報相談

（単位：件）

窓口相談	電話相談	総数
88	6	94

(4) 車いす貸し出し状況

（単位：台・件）

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
貸出件数(件)	6	8	9	6	6	7	13	8	11	7	4	5	90

貸出台数(台)	6	8	9	6	6	8	16	9	11	7	4	5	95
---------	---	---	---	---	---	---	----	---	----	---	---	---	----

※車いす総保有台数 5台 (自走車 3台、介助車 2台)

(5) 各種相談事業の開催

①会館相談

*相談日時：月曜日～金曜日 午前9時～午後5時30分 *開設日数：241日

*相談員(会館職員) *相談件数：55件

②ふくし相談

福祉に関するさまざまな問題や不安等の悩みについて、専門相談員が面接・電話相談に応じた。

*相談日時：毎月第1・3・5月曜日 午後1時～4時 *開設日数：22日

*相談員 1人 *相談件数 12件

③心の健康相談

心の健康に関するさまざまな問題や不安等の悩みについて、精神保健福祉士及び臨床心理士が面接・電話相談に応じた。

*相談日時：毎週金曜日 午後1時～4時 *開設日数：49日

*相談員：2名 *相談件数 52件

④父子家庭相談員設置事業

父子家庭が日常生活において直面する家事・育児・教育・経済な悩みについて傾聴し、共感を示しながら必要な情報提供、社会資源の活用など適切な助言を行い、父子家庭の福祉の増進を図ることを目的に相談に応じた。

相談内容	相談員数	相談件数
・父子家庭での子育てについて ・生活問題、生活上の悩み、サービスの利用について など	8人	2件

⑤要介護老人家族の相談員設置事業

寝たきりや認知症高齢者を介護する方の日常生活に直面する悩みについて傾聴し、共感を示しながら必要な情報提供や社会資源の活用など適切な助言を行い、要介護老人とその家族の福祉増進を図ることを目的に相談に応じた。

(単位：人/件)

相談内容	相談員数	相談件数
・日常の介護の悩みについて ・介護技術、介護用品やサービスの利用について など	11	491

(6) 各種事業の開催

①福祉講座

(単位：人)

月日	内容	参加者数(延べ)
6/14～ 6/28 (全3回)	◎いきいき講座 歌体操教室 対象：60歳以上の市民 「シニア世代の歌体操 ～令和のはじめは歌体操～」 講師：ボランティアグループ いきいき歌体操HANDひらかた	69
10/4～ 11/8 (全5回)	◎健康体操講座 対象：60才以上の市民 「シニア世代の健康体操～脳・心・体の三方良しの健康体操～」 講師：健康運動指導士 康本 貞恵 氏	148

3/26	◎やさしい介護術 対象：介護に関心のある中学生以上の方 「現役ホームヘルパーから学ぶ介護のコツと実技」 講師：枚方市社会福祉協議会 在宅福祉課 職員	中止
------	--	----

②市民講座

(単位：人)

月日	内 容	参加者数 (延べ)
5/10～ 6/28 (全8回)	◎ヨガ教室 対象：40才以上のヨガ初心者 講師：(特活)日本YOGA連盟 先川 秀子 氏	167
5/20～ 7/8 (全8回)	◎太極拳教室 対象：50才以上の太極拳初心者 講師：大阪武術太極拳連盟 A級指導員 岸本 康宏 氏	95
7/29	◎夏休み子ども市民講座 対象：小学生 「ボードゲーム『防災クエスト』～自由研究もコンプリート～」 講師：枚方市社会福祉協議会 地域福祉課 職員 大阪歯科大学 医療保健学部 ボランティアサークル	2

③ボランティアセンターとの共催事業

手作りおもちゃ講習会、ボランティア講座、手話講習会を開催

(詳細は、ボランティア活動推進事業に掲載)

④福祉図書コーナー啓発事業

(単位：人)

月日	内 容	参加者数 (延べ)
10/27、11/16 2/11、2/16 2/29 (全5回)	◎利用促進啓発イベント ※市・社協主催行事等と同時開催 「笑いは大事 ～笑って健康・元気に～」 *利用方法・収蔵図書の紹介 *収蔵映像資料の上映 *おすすめ本のレシピ配布 など ※2/29は新型コロナウイルス感染防止のため中止	369

⑤ラポールいこいのミニライブ開催状況

各グループ・サークルが日頃の練習成果を披露し、観客と膝と膝を合わせた一体感ある手作りライブを開催し、市民交流の場となるよう開催。また、総合福祉会館の啓発を行い、新たな利用者の発掘を行う。会場は1階正面玄関エレベーター前で開催。

*開催状況

月	回数	内 容
4	3	ギター弾き語り・懐かしのフォークソング・フラダンス
5	3	歌とギターとマンドリン演奏・キーボード弾き語り・歌とギターとハーモニカ演奏
6	2	オカリナ演奏・クロマチックハーモニカ演奏
7	2	ハワイアンバンド・キーボード弾き語り
8	3	歌とキーボード演奏・フラダンス・クロマチックハーモニカ演奏
9	2	口笛演奏・歌声喫茶
10	4	フォークポップス演奏・フォークソング演奏・キーボード弾き語りなど
11	3	歌とギターとハーモニカ演奏・オカリナ演奏・ギター弾き語り
12	3	クロマチックハーモニカ演奏・口笛演奏・キーボード弾き語り
1	1	キーボード弾き語り

2	1	ギター弾き語り
3	0	※ 新型コロナウイルス感染防止のため中止

(7) 運営委員会開催状況

(単位：人)

月日	場 所	内 容	出席数
10/9	ラポールひらかた 特別会議室	・令和元年度総合福祉会館上半期の運営状況について	9
3/19		・令和元年度総合福祉会館下半期の運営状況について ・令和2年度事業計画(案)について	中止

(8) 研修事業の実施

職員の資質並びに利用者サービスの向上・安全管理の面から下記の研修会を実施。また、関係機関が実施した研修会等にも参加。

(単位：人)

月日	内 容	参加者数
11/10	温水プール警備員研修 「警備員の基礎知識と救命法」	25
11/18	接遇・人権研修 「パワーハラスメントについて」	50
3/24	普通救命 (AED) 講習会	5